

京都市文化觀光資源保護財團  
設立30周年記念特集号



# 今報 78

NO.



## — 目 次 —

理事長あいさつ	3
設立30周年に寄せて	4
保護財団の活動	
寄付者芳名録	8
事業案内	11
設立30年のあゆみ	
I. 設立と概要	14
設立趣意書	14
概要	14
組織	15
II. 活動のあゆみ	18
助成事業	18
文化観光資源に関する調査研究事業	19
文化観光資源の管理	20
啓蒙普及事業	20
募金活動	22

### 表紙写真解説

#### ■嵯峨大念佛狂言

京都の念佛狂言は、大念佛あるいは大念佛狂言といわれ、大念佛法会に端を発し、次第に能、狂言などを取り入れて芸能化してきたもので、この嵯峨清涼寺の嵯峨大念佛狂言、壬生寺の壬生大念佛狂言、千本えんま堂の千本えんま堂大念佛狂言、神泉苑の神泉苑狂言が伝えられています。

嵯峨大念佛狂言は、壬生大念佛狂言と同じく、弘安2年（1279）に円覚上人が、仏教の教化活動のために京の町に道場を設けて、融通念佛を広め、因果応報の道理を無言の所作によって悟されたのが始まりと伝えられています。この狂言の特徴は、鰐口、笛、太鼓の伴奏だけで動作する、無言劇であるところに特徴があります。

昭和38年、後継者難により一時途絶ましたが、昭和50年に地域の方々の熱意により復活され、当財団においても復活以来、その保存継承に対し助成を行っています。

昭和51年に国の記録作成等の措置を講すべき無形民俗文化財に選択され、昭和61年には国的重要無形民俗文化財に指定されました。

毎年、年中行事として4月中旬の土曜日、日曜日の内3日を選んで、清涼寺境内の狂言堂において演じられるほか、涅槃の日の3月15日や秋にも行われます。

表紙は、演目『紅葉狩』の一場面です。

撮影／神崎順一



## ごあいさつ

財団法人京都市文化観光資源保護財団

理 事 長 **上山喜紀**

財団法人京都市文化観光資源保護財団は、昭和44年12月に設立され、本年は30周年を迎えた。

当財団は、広く全国的に寄付金を募り、京都市の観光資源であります歴史的文化遺産を守るべく事業を推進してまいりました。

かえりみますとこの間、国民各層から寄せられた寄付金を基金として、祇園祭、葵祭、時代祭、大文字五山送り火を始めとする伝統行事伝統芸能の保存継承、有形文化財の保護等に対する助成、また郷土芸能まつりの開催、文化財の特別観賞事業、文遊回廊事業、歳時記展等の啓発事業を行い成果を収めてまいりました。

特に祇園祭、葵祭、時代祭、大文字五山送り火と無形民俗文化財の保存継承に関して、当財団の果たしました役割は大変大きく、関係団体の方々に大きな励みとなりそれなりに貢献してまいりましたものと存じます。これら30年間の経緯につきましては本会報で紹介させていただいているとおりでございますが、この様に今まで事業が継続できましたのは、当財団の特別会員、会員、賛助会員の皆様方のご理解とご支援の賜物と存じ深く感謝いたしております。

30周年を迎えた今日、社会経済情勢は当財団にとりまして大変厳しい状況にありますが、新しい時代に即した事業活動を行ってまいりたいと存じます。

皆様方には当財団の更なる発展のため、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 設立30周年に寄せて

このたびの30周年にあたりまして、会員の皆様並びに文化財所有者・管理者、伝統行事芸能保存団体など関係各位の方々から数多くのメッセージをお寄せいただきました。

お祝いのお言葉や活動への賛辞、今後の活動に対する励ましなどその一部をご紹介させていただきます。

財団設立30周年、誠におめでとうございます。建都1200年記念事業として発足した「文遊回廊」では、京町家を含めたルートが設定され、一般の人々に京の暮らしぶりの一端が公開される機会が設けられました。京文化の奥深さを世に改めてアピールする大変、有意義な事業であり、今後も貴財団の活動に協力してまいります。益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

(杉本秀太郎さん／財団法人奈良屋記念杉本家保存会理事長)

30周年おめでとうございます。冷泉家時雨亭文庫では、貴財団の補助により所蔵する文化財の修理を少しづつ進めて参りました。今後共、よろしくお願ひいたします。

(財団法人冷泉家時雨亭文庫)

財団設立30周年おめでとうございます。東山の靈山聖域で明治維新の志士たちを顕彰する当会も、21世紀へのメッセージとして「日本伝統の心の重要性」を靈山歴史館から発信、京都の文化観光資源保護に協力します。

(財団法人靈山顕彰会)

財団設立30周年をお迎えになり心よりお祝い申し上げます。京都を代表する三大祭(葵祭・祇園祭・時代祭)を始め各地で開催されます伝統行事・芸能の保護育成に多大のご尽力を頂き感謝いたしております。今後ともご指導のほどお願い申し上げますと共に貴財団の事業活動の充実を期待いたします。

(建内光儀さん／賀茂別雷神社宮司)

貴財団よりは樓門並びに築地塀修復など未指定ながら国宝のご本殿をとり巻く重要な建造物の改修工事に際し、多大なるご援助を頂戴いたしております。境内一円で約70棟の建造物を維持して参ることは大変なことであり、佳年に当たり貴財団の御発展を御祈念申し上げますと共に益々の御理解ご協力をお願い申し上げる次第であります。

(梶季嗣さん／北野天満宮宮司)

財団設立30周年おめでとうございます。職員の皆様の日頃のご尽力を感謝し、今後益々市文化財の保護、ひいては京都文化の再生のため、ご活躍頂きますよう、貴財団のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

(小栗栖元徳さん／御靈神社宮司)

建勲神社は御祭神が織田信長公であり、貴重な武具を多数所蔵しております。この事は神社にとり誇らしい事ではあります、重い責任を背負うという事でもあります。平成2年と4年に御援助を賜ることが出来大変有難

く存じます。今年は保護財団が30周年を迎えられ、誠におめでたく今後一層の御発展を心より願う次第であります。

(松原宏さん／建勲神社宮司)

設立30周年おめでとうございます。この後も宜しくお願い申し上げます。

(宝鏡寺門跡)

京都の文化財を守り、そのすばらしさを世界に発信していく地道でありながら重要な活動をつけられて30年。その貴い努力に心より敬意を表します。

(鵜飼光昌さん／清涼寺住職)

設立30周年をお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。文化財保護継承のため貴法人の事業活動の意義は誠に大きく、特に私たちのような町寺にとりましては、寺院修理資金の補助を支援して頂ける数少ない団体として、なくてはならないものとなっています。今後共、益々の御発展を念じております。

(信ヶ原雅文さん／檀王法林寺住職)

設立30周年を迎えて、心よりお祝い申し上げます。京都の文化財愛護・啓蒙活動のご尽力に感謝致しますと共に京都ならではの多大なる文化財の次世代への継承のため、更なるご活躍、ご発展を祈念致します。私共の会も今後共、微力ながら協力のうえ京都の文化財を守る一助にもと存じます。

(笹池正二さん／京都の文化財を守る会会長)

樺原史跡公園を清掃していて、いつも感じる事は、大昔ここはお寺であった事、小高い所は釣鐘堂であったよ、「これは八角堂であった」といい伝えられて来た。樺原の人は、それをキッチリと言い伝えて来た事に感心する。先人達の偉大さを今更乍らつくづく感じる。

(豊田英嗣さん／樺原廃寺史跡公園保存会会長)

財団設立30周年おめでとうございます。私達の事業も関係期間の皆様方に支えられて今日があると感謝しています。送り火は私達だけのものではありません。我々は皆様の厚い支持があって執行が可能です。今後とも変わらぬご支援のほどお願いします。

(安西幸夫さん／大文字保存会会長)

1200年の古都京都の多くの伝統行事が、それぞれの地域で今まで受継がれ残されている。古い伝統行事ほど守っていくのが容易ではない。これを最も力強く支えているのが保護財団である。厳しい財政であるが、京都の文化観光資源を更に発展させる為に頑張って下さるよう、切に祈ります。

(齋藤進さん／題目踊保存会・妙法保存会会長)

財団設立30周年を大賀申し上げます。嵯峨は風光や史跡と共に多くの古文化財に恵まれ地元だけでは、維持は困難です。財団のご高配でこれらが無事に保護・公開され、心から有難く感謝しております。

(小川勇三さん／嵯峨御松明保存会)

設立30周年を迎えられお祝い申し上げます。30周年の永きに亘り京都市の伝統行事保護に対し多大のご支援ご協力を頂き保存会と致しましても誠に有り難く存じます。今後の更なるご発展をお祈り致します。

(建内光儀さん／賀茂競馬保存会・鳥相撲保存会重陽社会長)

設立30周年おめでとうございます。伝統行事「藤森駆馬」を保存継承し、公開している藤森神社駆馬会にとっては財団の活動は大変心強く励みになっております。

今後、更に財団の活動が大きく成る事を希望しております。

(藤森神社駆馬会)

京都への観光客が最近減少している折柄、痛感することは、京都らしい観光資源の保護と活用が大切だと思います。この点については、財団はよく頑張られたと思いますが、30周年を期して更なる奮起と発展を期待しています。

(岩城秀親さん／日野裸踊保存会会長)

当財団設立30周年記念にあたって京都の貴重な文化遺産の紹介及び観光情報等々広く国内外に紹介されています。特に補助金制度の助成導入により京都には数多く伝統芸能があり、その中の一つとして鞍馬の火祭りがあります。千年余りの長い歴史を氏子組織によって守り伝え保存と継承することに努めています。当財団の益々のご発展をお祈り申し上げます。

(松本武士さん／鞍馬火祭保存会会長)

平素は、「広河原松上げ」に一方ならぬご高配を賜わり、数百年の歴史ある伝統行事を現在にまで継承開催できることを心より感謝し、御礼申し上げます。未来永劫、貴財団の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

(小畠百さん／広河原松上げ保存会会長)

昔から十年一昔といわれていますが、三十年というのはまさに長い年月であるとつくづく考えさせられます。そして、それぞれの時代に発展のため努力された方々、および職員の皆様に対し、深く敬意を表し、心から感謝せずにいられません。何ごとも創設の苦心は格別と存じます。桂川舟渡し保存会も昭和五十年以来お世話になります。桂川舟渡し保存会も昭和五十年以来お世話になります。桂川舟渡し保存会も昭和五十年以来お世話になります。(橋本武尚さん／松尾祭舟渡し保存会理事長)

設立30周年おめでとうございます。いつも貴財団より援助をいただきありがとうございます。伝統行事を継承して行くには経費が必要となってきますが、一部の篤志家の寄付と貴財団よりいただく助成金が唯一の財源ですので今後共よろしくお願いします。

(中山越三郎さん／北白川伝統文化保存会会長)

設立30周年を迎えることを心からお慶び申し上げます。この間、伝統的球技「蹴鞠」の継承保存活動に対し、格別のお力添えを賜り深く感謝致しております。今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

(蹴鞠保存会会長)

「郷土芸能まつり」の開催、また補助金の交付等々、貴団の事業活動は私共伝統芸能を志し、継承してゆく者達への大きな励みとなっております。

今後もより一層の活動を進められ、京都を支える大きな柱になられる事を祈念します。

(千本ゑんま堂大念佛狂言保存会一同)

木遣音頭と新始儀式の保存伝承に努めている番匠保存会に永年に亘り助成金と格段のお力添えを賜り、お陰で今まで発展継承することが出来ました。財団30周年をお祝いすると共に今後益々のご健闘を祈ります。

(橋本貞造さん／番匠保存会会長)

貴財団の設立30周年を心からお祝い申し上げます。私たち、六斎会の各保存会の年間の保存活動や公開事業に貴財団の設立当初から多額の補助金を頂いてきました。これが六斎会というあまり他府県に知られていない無形文化財の運営上、どれだけ助けられたか今更ながら感謝の念で一杯です。

(橋本治夫さん／京都中堂寺六斎会会長)

平安京遷都1205年、首都としての歴史を持つ京都は先人の残した有形無形の文化的遺産を数多く所有し発展しました後世に伝えるためにも資源保護が重要であり財团創設30年を区切りとして更に充実発展を願うものです。

(赤間義男さん／京都府向日市)

京都で生まれ育った友人が案外この財団を知らなかったのは、残念です。一人一人の手で、貴重な文化財を地道に支える機会を得て、嬉しいです。この輪が自然に広がるのを望みます。

(悠々さん／神奈川県横浜市)

京都の文化財をささやかですが、守ることに協力出来、嬉しいです。又、御案内いただき、より身近かな物として、接することが出来、ありがとうございます。

(転勤丸さん／石川県金沢市)

設立30周年おめでとうございます。会報ありがとうございます。楽しく読ませて頂いております。

(林寛子さん／京都市左京区)

財団設立30周年おめでとうございます。いわゆる観光名所だけでなく町家や貴重な自然の保護の活用にも地道に努力されている姿勢に深い共感を覚えます。今後共ど

うか幅広い活動をされますよう心からお祈り申し上げます。  
(堀江精一さん／京都市上京区)

京都の文化財は、国民全体の大切な財産です。その存在によって大きな戦災を逃れることを思うとき、文化財の保護は、京都市民の重大な使命だと感じます。財団の役割も今後ますます重要だと思います。

(寿老人さん／京都市左京区)

阪神淡路大震災から始まり、21世紀の前半は、近畿内陸の活断層の活動が続くと言われており、文化財保護も大地震のことが一番心配です。京都の文化財を守る更に大きな活動へ、財団の一段の飛躍を願っています。

(奥村脩二さん／京都市左京区)

一度失なうと、二度と取り戻せない国の宝が文化財だと思います。つまらぬ事に大切な税金を費すより、文化財保護の予算をもっと増やしてほしい。そのための活動（アピール）を応援します。

(中筋格さん／京都市右京区)

京都は千年の都、従って文化財の多いこと日本一、私も「文化財を守る会」の一員として社寺公開事業、文遊回廊等に當時参加、この先人の残してくれた京都のすばらしい文化財を後世に伝えるため協力したいと思い行動しています。（奥村俊二さん／京都市伏見区）

京都は幸いにも第二次大戦の戦火を逃れ、世界遺産にもめぐまれた日本の古都である。多く残されたこれらの遺産を守るのが我々京都市民の使命であると思う。背伸びしないで一人一人が出来る範囲で出来る協力をするのが当然と思う。（勝間一三さん／京都市山科区）

ヨーロッパでは、すでに「成長の限界」が予見されていた30年前。経済優先の世の中で、伝統文化の保全に立ち上がった当財団の先見性が光ります。逆風の経済環境のなかですが、ますますの発展を期待します。

(北村彬さん／兵庫県宝塚市)

30周年おめでとうございます。文化財といつても国宝から町の地蔵・鎮守まで多くあり、その多くが守り手、資金等で困難されているとか、そんな状況で宗教等の枠にとらわれず、地道に資金などの援助をする事は素晴らしい事です。又、文化財を通じ教養も高められます。今後、長く続く事を願っています。

(貴瀬勝さん／京都市下京区)

設立事務担当者・賛助会員として、財団30周年間の功績に喜びと誇りを感じつつ、財団運営者の御苦労、寄付者のご協力、文化財管理者のご活用に対し、深く敬意と謝意を表します。今後とも、皆様のご理解とご協力を！

(高橋清さん／京都市伏見区)

毎々、会報拝受、京の文化財特別探訪は有難く、厚く御礼申し上げます。世界遺産指定の京都に住み幸せに存じます。特に77号の北村・井上両先生の深泥池の玉稿は太古よりの池であり、一時憂慮されたが、最近、

往年の姿に甦った事は嬉しい極みです。関係各位のご協力を謝し、世界の観光京都の発展を心よりお祈り申し上げます。  
(浅井興四郎さん／京都市上京区)

財団設立30周年御目出とうございます。スタッフの皆様の御苦労に感謝いたします。京都の多々ある文化財の修復、保存などでは財源が大変な事で頭が痛いことだと思います。お陰で私たちは古都の源を楽しめていたりおり、有難うございます。今後とも頑張って下さい。  
(勝間慶次さん／京都市南区)

30周年おめでとうございます。いつも会報では多くの方々によって、京文化（日本文化）が支えられていることを拝見しています。また、貴重な文化財を拝見させていただくなるのを楽しみにしています。

(小笠原美和子さん／大津市南郷)

外国人を英語で案内して週4日、京都の裏道を歩いて4年になりますが、京都は凄い、京都は不死身だと、益々実感しています。保護財団をはじめ、すべての住民の意識が、深層でこの町を支えている。

(広岡一さん／京都市伏見区)

このたび、当財団には創立30周年を迎えて、お慶び申し上げます。諸外国のナショナルトラストの如く、わが国、初の国民運動的組織として発足。当財団設立業務に携わった者として感無量です。今後共当財団の益々のご隆盛、御活躍を御祈念申し上げます。

(宮原弘さん／京都府宇治市)

30周年慶賀に思っております。私が40代を過ぎた時、知人にこの会報を見せて頂き会の存在を知りました。私も歴史が好きなのと私達の知らない京都が随分あるので歴史の勉強と共に建築物などの理解をしていきたいと思っています。今後も少しながら、文化財に理解を持っていきたいと思います。

(東森治世さん／京都市左京区)

早30周年になりましたか、感無量です。銀行の待合室で広告を見つけ早速入会したものです。大切な文化遺産を正しく理解して人智をつくして保存し、後世に伝えていくのが現在我々の責任だと思います。私は特に深泥池の成り立ちに深い関心を持っています。適切な管理のもとに永久に今の姿を伝えたいものです。出来るだけの協力を惜しみません。

(伊藤ナツエさん／滋賀県甲賀郡)

30周年の長い御努力に敬服いたします。今後も引き続き世界の中の、そして日本の中の京都の貴重な資源の保全と開放に御努力下さることを強く願っています。

(伊藤昭さん／京都市右京区)

枝と緑で人々を憩わせた大きな木は伐採後も年輪の年数分の使用に耐えると聞きます。現存する京都の文化観光資源が21世紀だけでなく更なる世紀にも資源と呼べるものでありすよう。保護する努力を続けましょ

う。

(栗林純子さん／京都市中京区)

四国の片田舎より修学旅行に来て以来の京都ファン。今、縁があって京都に生活し、幸せな感謝の日々です。もっともっと京都を知りたく思う今日この頃です。  
(原田征男さん／京都市伏見区)

京に生まれ育って良かったと思います。その良かったと思う“京のよさ”を守り伝えて30年。貴財団の御苦労に感謝します。当財団が益々多くの人々から注目される存在になるよう御活躍を御期待します。

(小寺啓介さん／京都市上京区)

貴財団の設立30周年を祝し、京の文化遺産を守るために、今後益々の発展を記念すると共に、京都の文化財を守る募金に微力ながらより一層、協力していきたいと思います。

(大嶋真治さん／東京都保谷市)

夏帽子 老樹の影で 語り合ふ 光風  
古都京都に散在する巨樹、老樹は歴史の生き証人である。機会があれば皆さんに、そんな彼等との会話を披露したいなあと考えている今日この頃です。

(山田光風さん／京都市伏見区)

何年前からか忘却ましたが、僅かながらこの財団の基金に貧者の一灯を投じております。そのかわりというのではなく、財団の主催される催しには、出来る限り参加することを楽しんでおります。

(西田實さん／京都市上京区)

財団設立30周年を迎え、本当に喜ばしくおもいます。顧みれば財団設立後程なく、その業務の一端に携わり、微力ながら尽力さして頂き、感無量の感慨を覚えます。今後財団のますますのご発展をお祈り致します。

(後藤斎さん／京都府向日市)

設立30周年おめでとうございます。  
薄給ゆえ多くの寄付はできませんが、微力ながら協力しますので今後も京都の文化財の保護と活力をお願いします。

(稻田高一さん／愛知県豊橋市)

保護財団の活動を知ったのは20年前。大好きな「京都」に「瓦一枚でも」という気持ちからでした。京都の貴重な文化財が人々の善意に支えられて21世紀も守り伝えられることを信じています。

(S.Uさん／京都市右京区)

ボクは古建築と日本庭園が大好きなので、京都には年間20日間ぐらい行っています。「保存と公開」という難間にこれからも取り組んでいただいて、その成果を披露し続けて下さい。

(西山郁夫さん／東京都)

30周年を祝し、今後のご発展を信じ上げます。「縁の下の力持ち」のような皆様の「熱意」と「誠意」と「努力」によるものと改めて敬意を表します。人の心は変わっても、自然は美しく、東山のたたずまい、そして鴨の流れに何かしらほっとする昨今です。

(西出稔さん／京都市東山区)

主人に勧められて会員になりましたが、会報を通じて京都の文化財保護の重要性を強く感じたので、今後ともできるだけの協力をしたいと思います。貴財団の数々のご好意に感謝しています。今後の発展をお祈りしています。

(田中定子さん／東京都府中市)

京都の自然が年々失われるのではと危惧しています。保護財団の働きに期待しております。観光の前に必ず住んでいる人達、市民がくつろげる縁の空間があちこちにあり、そこに外から観光の方々も一緒にゆったりできたらなと思います。何かと自然を守ってほしいです。

(山本洋子さん／京都市北区)

古い文化を守ると同時に新しい文化を育て、それを次の世代に伝えることは、今を生きる者の務めだと思います。財団が眞の文化の創造と継承を目指して、さらに有意義な活動を展開されることを期待しています。

(押師照代さん／京都市中京区)

数々の文化財の特別参観、四季折々の行事の案内をいただきありがとうございます。お陰様で京都の文化財に対する認識を深められたように思います。今後、財団の益々の発展を期待します。

(田中正男さん／東京都府中市)



**募金にご協力いただき  
ありがとうございました**

寄付者芳名録（敬称略）

**法人及び団体の部****〔特別会員〕**

※岡秀株式会社 <20,000,000円>  
 ※住友信託銀行株式会社京都支店 <18,309,000円>  
 ※株式会社一保堂茶舗 <12,300,000円>  
 ※財団法人伝統文化保存協会 <4,250,000円>  
 ※京都シティーハーフマラソン実行委員会 <4,078,659円>  
 ※東福寺 <1,130,000円>

**〔普通会員〕**

※山田織維株式会社 <440,000円>  
 ※旅館松葉亭 <480,000円>  
 ※厚木市立玉川中学校 <342,986円>  
 ※ホテル東山閣 <226,326円>  
 ※有限会社松葉家旅館 <190,000円>  
 ※株式会社菊の井 <165,000円>  
 株式会社加賀正 <100,000円>  
 有限公司ホテイドウ <100,000円>

**〔賛助員〕**

※京都市洛西竹林公園観賞者 <98,183円>  
 ※中喜株式会社 <86,000円>  
 財団法人京都市音楽芸術振興財團 <30,000円>  
 株式会社樹幸 <30,000円>  
 ※愛川町立中原中学校 <24,169円>  
 合名会社いせや呉服店 <20,000円>  
 ※有限会社京都つづれ屋 <20,000円>  
 ホテルリッチ京都 <19,923円>  
 史跡天皇の杜古墳保存会 <10,000円>  
 市原ハモハ尼講 <5,000円>  
 ※茶道文化会 <5,000円>  
 株式会社アラキ工務店 <2,000円>

**個人の部****〔特別会員〕**

※伊砂利昭彦 <2,800,000円>  
 ※岩佐氏政幸 <1,300,000円>  
 ※高橋吉嗣 <1,000,000円>  
 ※清水淳 <900,000円>  
 渡川内辺本道保止雄 <500,000円>  
 ※三宅康雄 <480,000円>  
 <455,005円>  
 <400,000円>  
 <360,000円>  
 <337,000円>  
 <330,000円>  
 <303,000円>  
 <290,000円>  
 <281,500円>  
 <250,000円>  
 <241,300円>  
 <240,000円>  
 <230,000円>  
 <221,000円>  
 <220,000円>  
 <220,000円>  
 <216,000円>  
 <215,000円>  
 <214,000円>  
 <210,000円>

※白澤照一郎 <200,000円>  
 ※池本嶋越玉弘 <190,000円>  
 ※三船清輝 <185,000円>  
 ※船清輝 <160,000円>  
 ※辯清輝 <160,000円>  
 ※上茶谷忠達 <160,000円>  
 ※西茶谷忠達 <156,000円>  
 ※太平川田達綱 <150,000円>  
 ※平水藤昌史 <144,000円>  
 ※伊良春良勝 <140,000円>  
 ※林川田順保 <140,000円>  
 ※米川田富良春 <130,000円>  
 ※前田智良 <118,000円>  
 ※井田芳次 <118,000円>  
 ※山上内信清 <115,000円>  
 ※山岡田和良 <113,000円>  
 ※堺岡田恒良 <110,000円>  
 ※広岡田悦武 <110,000円>  
 ※梅岡田良 <100,000円>  
 ※松岡田一岱 <100,000円>  
 ※新岡田榮貞 <100,000円>  
 ※橋岡田安井 <100,000円>

子夫英三滋子晃郎 <100,000円>  
 濵本嶋越玉弘 <100,000円>  
 照一隆貞 <100,000円>  
 三嶋忠三郎 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>

田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>

田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>

田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>

田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>  
 田中野野水藤昭史 <100,000円>

田中野野水藤昭史 <100,000円>



※会員の方は、ご招待申し上げますので当会報に同封しております見学券をご持参下さい。



### 第10回京の歳時記展 「映像に見る近代京都の生活文化」

毎回、展示をとおして、京都の民俗文化財を紹介しています歳時記展、今回は西暦2000年を迎えるなか、幕末から昭和の高度経済成長期以前に及ぶおよそ100年間あまりの京都の生活文化を資料や写真パネル、ビデオ等で紹介します。

又、京都に残る主な写真資料や写真機も展示し、京都における写真の歴史も紹介します。

日 時：11月18日(木)～12月21日(火) 30日間  
午前10時～午後7時

会 場：京都市四条ギャラリー（下、四条高倉）  
休 所 日：毎週水曜日  
入 場 料：無料



写真上：四条小橋付近の町並み  
下：風呂敷問屋の店員さんたちの奉祝衣装

#### 講演と展示解説の開催

当展覧会の開催に伴い、講演と展示解説を開催致します。ぜひ、ご参加下さい。

日 時：11月18日(木)午前10時～正午  
会 場：東洋信託銀行株式会社 京都支店ホール

内 容：講演 テーマ「京都写真小史」

講師 写真家 中川邦昭氏

・展示解説

講師 京都市文化市民局文化部 文化財保護課

村上忠喜技師

※参加ご希望の方は、当財団事務局まではがき又はFAXでお申し込み下さい。お申し込みいただいた方には、追ってご案内状をご送付します。（2名まで。締切11月10日必着。先着順）。

尚、前記の事業の詳しいご案内は別途ご送付させていただきます。

### 設立30周年記念 第30回公演記念 特別企画 京の郷土芸能まつり「都の賑い 祭りまつり」

第10回京の歳時記展「近代京都の生活文化」の開催にあわせて、京都市文化財ブックス第15集『一枚の写真—近代京都庶民生活写真引一』が、京都市から発行されます。

「歳時記展」で展示します内容を中心に資料写真約70点をもとに、写真引きで詳しい解説がつづけられています。

会員の皆様でご希望の方は、「歳時記展」会期中、会場において販売いたします。又、当財団事務局でも頒布いたしますので、ご希望の方は、当財団事務局までお申込み下さい。

定価 1,300円（送料別310円）

#### ◆◆◆ これからの予定事業のお知らせ ◆◆◆

### 世界文化遺産「古都京都の文化財」特別鑑賞 賀茂別雷神社（上賀茂神社）と 賀茂御祖神社（下鴨神社）

世界文化遺産「古都京都の文化財」17社・城の中から、賀茂別雷神社（上賀茂神社）・賀茂御祖神社（下鴨神社）の文化財などの特別鑑賞事業を12年1月に実施を予定しています。

### 設立30周年記念特別企画

#### みやび 文遊回廊「京の雅を訪ねて」

京都の数多い寺院のなかでもひときわ古い伝統を誇り、格式が高く一般にはほとんど公開されていない尼門跡寺院6か寺を一堂に訪ね、京都ならではの雅びの文化に触れていただく「文遊回廊」事業を12年3月に実施を予定しています。

日 時：平成12年2月27日(日)

開場13:30・開演14:00

会 場：京都会館第一ホール

(左京区岡崎最勝寺町)

主 催：京都市・財京都市文化観光資源保護  
財団・財京都市観光協会

後 援：財平安建都千二百年記念協会・財祇  
神会

出演芸能：今宮やすらい花、中堂寺六斎念佛、千本えんま堂大念佛狂言、八瀬赦免地踊、綾傘鉾「祇園囃子」、「佐伯灯籠人形淨瑠璃」（京都府亀岡市）、「備中神楽」（岡山県高梁市）

入 場 料：2,000円（全席指定）

※財団会員の方には、料金の2,000円を1,500円に割引させていただきます。

（ただし、お一人様2枚まで）ご希望の方は、当財団事務局までお電話でお申し込み下さい。

# 財団法人京都市文化観光資源保護財団30年のあゆみ

## I. 設立と概要

### 1. 設立趣意書

京都は延暦13年（794）の平安遷都以来1000余年にわたり、王城の地として栄えた都市であります。

この長い年月は、建築、庭園、絵画、彫刻、工芸等いく多の貴重な文化財を生み、また、優雅な年中行事や伝統芸能、精微な郷土産業を育て、今なおそれが古都の自然美ととけ合って

“京都こそ日本である”と世界各地から訪れる人々を感嘆させ、また“日本のこころのふるさと”として、こよなき憩いと、やすらぎを与えています。

申すまでもなく、これら歴史的文化遺産は、日本文化の過去と現在をつなぎ、かつ、将来への発展の足がかりを与えるものであって、京都市民のみならず日本国民にとって、極めて貴重な文化観光資源であるといえましょう。

近時、国民生活の飛躍的向上に伴い、古都の文化観光資源を求めて入洛する観光客は年々累増しつつありますが、殊に万博の開催を目前に控えて、この傾向は更に飛躍的に激化するものと予想されます。ところが、これらの資源や施設は、必ずしもこれに応え得る十分な保護と態勢が整えられているとは申せません。しかも、急速な都市開発の進展とともに、これら貴重な文化財や、歴史的自然環境などが、ややもすれば破壊損傷を被りかねない現状であります。これがひとたび破壊されるならば、その復元はもはや不可能であります。

もちろんこれら歴史的文化観光資源の保護と保存については、国や公共団体等においても関係法令の制定など、種々その対策が講ぜられておりますが、財政的には必ずしも十分とは言い難いのであります。

今こそ、国民的資産ともいべき京都の文化観光資源を、広く国民各層の協力と支援を得て保護し、正しく利用して、長く後世に保存伝承することはわれわれ現代人に課せられた社会的責任であると信ずるのであります。

幸にして、全国的にも文化遺産に対する愛護思想が高まりつつある今日、国際文化観光都市京都の保存に深い関心を寄せる有志が相談って、ここに財団法人京都市文化観光資源保護財団を設立するに至った次第であります。

本財団は、この使命達成のため、京都市及び国、京都府並びに広く関係諸団体と連絡を密にし、その協力を仰ぎながら、古都における文化観光資源保護事業の総合的な活動を強力に展開して“日本の歴史である京都”的伝統文化の保護と観光の健全な発展を促進し、もって国民生活の安定と文化的向上に寄与する所存であります。

以上の趣旨にご賛同賜わり、ご指導、ご協力をお願い申し上げますとともに、本財団に積極的な参加ご援助を賜りますようお願いいたします次第であります。

—昭和44年（1969）10月設立趣意書より—

### 2. 概要

当財団は、財界、文化人など各界有志の賛同

を得て、京都市の出えん金によって昭和44年（1969）12年1日に設立された公益法人です。

京都の文化財、観光資源の保護については、文化財保護法、京都市文化財保護条例及び古都保存法などによって法的に措置が講じられ保護されています。

しかしながら、千年の都であった京都には、世界文化遺産「古都京都の文化財」を含め、我が国の歴史文化を代表する多数の貴重な文化財、観光資源が集中しております、それらの保護にあたっては、行政などの補助が及ばないものが数多く存在しております、これらは主としてそれぞれの

### 3. 組織（平成11年（1999）10月1日現在）

#### （1）組織

顧問（5名）

会長（1名）

理事（29名）

理事長（1名）

副理事長（3名）  
専務理事（2名）  
常任理事（5名）  
理事（18名）

理事会では、財団活動の基本方針、事業計画及び収支予算、事業報告及び収支決算、助成金の交付等を決定

所有者、管理者の努力により守られています。

財団では、京都市域の文化財・伝統行事など、後世に継承するに足る文化観光資源を、これらをとりまく自然環境とともに保護し、かつ、その活用を図ることにより、京都市の文化観光の健全な発展を促進し、もって京都市民及び国民の生活の安定と文化的向上に寄与すること目的に、これら京都の歴史的文化遺産を後世に引継ぐためひろく国民各層から寄せられる寄付金を基金として、京都の文化観光資源の保護とその活用、啓蒙普及などの事業活動をおこなっています。

#### 評議員（55名）

会員及び学識経験者のうちから構成され、理事長の諮問に応じ重要事項を審議

#### 監事（2名）

事業報告、収支に関する決算書類、財産目録を監査し、理事長に報告

#### 文化財専門委員会（6名）

文化観光資源の保護及び活用に関する事項を調査、審議する

#### 史跡管理専門委員会（4名）

京都市管理史跡、名勝、天然記念物の受託管理にあたり、管理及び保存に関する事項を調査、審議する

#### 事務局（6名）

## (2) 役員

平成11年(1999)10月1日現在、敬称略・順不同

役員名	氏名	職名
顧問	芦原義重	関西電力株式会社名誉会長
"	今井敬	社団法人経済団体連合会会长
"	稻葉興作	日本商工会議所会頭
"	松下正治	松下電器産業株式会社会長
"	荒巻楨一	京都府知事
会長	舛本頼兼	京都市長
理事長	上山善紀	近畿日本鉄道株式会社相談役
副理事長	坂上守男	株式会社京都新聞社会長
"	上山春平	京都大学名誉教授
"	木暮剛平	株式会社電通相談役
専務理事	今西祥博	京都市文化市民局長
"	坪倉譲	京都商工会議所会頭
常任理事	稻盛和夫	大阪商工会議所会頭
"	田代和	神戸商工会議所会頭
"	大庭浩	名古屋商工会議所会頭
"	谷口清太郎	對馬好次郎
"	對馬好次郎	横浜商工会議所会頭
理事	二之湯智	京都市會議長
"	山口幸秀	京都市会副議長
"	中谷佑一	京都市副市長
"	西川杏太郎	文化財保護審議会会长
"	高見静治	財団法人京都文化財団常務理事
"	南惠美子	元財団法人京都府文化財保護基金理事長
"	梶本保邦	社団法人日本観光協会名誉会長
"	大久保良順	財団法人京都古文化保存協会理事長
"	今井久吾	財団法人日本交通公社会長
"	千宗室	茶道裏千家家元
"	金馬昭郎	京阪電気鉄道株式会社社長
"	柴谷貞雄	阪急電気鉄道株式会社相談役
"	佐伯尚孝	株式会社三和銀行相談役
"	秋元満	株式会社京都銀行会長
"	岩佐凱実	株式会社富士銀行相談役
"	伊部恭之助	株式会社住友銀行最高顧問
"	南谷昌二郎	西日本旅客鉄道株式会社社長
"	小澤淳二	大松株式会社社長
監事	池坊専永	華道池坊家元
"	安田守男	安田多七株式会社社長
評議員	斎藤誠治	宮内庁京都事務所長
"	磯部寿子	京都市会文教消防委員長
"	石川忠	財団法人伝統文化保存協会理事長
"	中西勤	京都府旅館環境衛生同業組合理事長
"	八軒敏夫	日本ホテル協会京都支部長
"	清水仁	東京急行電鉄株式会社社長

役員名	氏名	職名
"	松山緑	藤田観光株式会社相談役
"	山盛善三郎	社団法人京都市観光協会専務理事
"	長尾真	京都大学総長
"	松山義則	同志社総長
"	長田豊臣	立命館総長
"	上村松篁	画家
"	井上八千代	邦舞家元
"	九條道弘	平安神宮宮司
"	坪原喜三郎	伏見稻荷大社宮司
"	真弓常忠	八坂神社宮司
"	豊原大成	浄土真宗本願寺派総長
"	牧達雄	知恩院執事長
"	大久保良順	妙法院代表役員
"	森清範	清水寺貫主
"	田代玄英	龍安寺代表役員
"	有馬頼底	鹿苑寺代表役員
"	大林芳郎	株式会社大林組会長
"	竹中統一	株式会社竹中工務店社長
"	森英雄	住友化学工業株式会社会長
"	市野瀬浩	日本新薬株式会社社長
"	三好俊吉	日本鋼管株式会社会長
"	門田研造	川崎製鉄株式会社会長
"	三野重和	株式会社クボタ会長
"	金井務	株式会社日立製作所社長
"	渡里杉一郎	株式会社東芝相談役
"	立石義雄	オムロン株式会社社長
"	堀田輝雄	伊藤忠商事株式会社相談役
"	池田芳蔵	三井物産株式会社相談役
"	田部文一郎	三菱商事株式会社相談役
"	伊夫伎一雄	株式会社東京三菱銀行相談役
"	海保孝	株式会社大和銀行頭取
"	西田敬宇	三井信託銀行株式会社社長
"	安井正	三井信託銀行株式会社相談役
"	村上仁志	住友信託銀行株式会社会長
"	井上達也	京都信用金庫理事長
"	道端進	京都府信用金庫協会会长・京都中央信用金庫理事長
"	那須翔	東京電力株式会社会長
"	安部浩平	中部電力株式会社会長・中部経済連合会会长
"	大西正文	大阪瓦斯株式会社相談役
"	古川敏一	京都府中小企業団体中央会会长
"	武井正直	北海道経営者協会会长
"	明間輝行	東北経済連合会会长
"	鈴木孝男	社団法人日本自動車工業会副会長
"	前田又兵衛	社団法人日本建設業団体連合会会长
"	森田富治郎	社団法人生命保険協会会长

役員名	氏名	職名
"	山脇 浩司	京都織物卸商業組合理事長
"	岡 秀有喜	岡秀株式会社社長
"	横田 耕三	京都府医師会会长
"	松本 喜未	京都市地域女性連合会常任委員

(3) 文化財専門委員会委員

氏名	職名	専門
武田 恒夫	大阪大学名誉教授	美術史一絵画
川上 貢	京都大学名誉教授	建築史
西川 幸治	京都大学名誉教授	都市史・文化財保存修景
井上 正	仏教大学教授	美術史一彫刻
森谷 対久	武庫川女子大学教授	日本史
生谷 貴之助	京都市消防局予防部長	防災施設

(4) 史跡管理専門委員会委員

氏名	職名	専門	備考
北村 四郎	京都大学名誉教授	植物学	顧問
武居 二郎	京都芸術短期大学名誉教授	造園学	
尼崎 博正	京都芸術短期大学学長	造園学	
小椋 純一	京都精華大学助教授	造園学	

## II. 活動のあゆみ

### 1. 助成事業

財団では、京都市域に所在する文化観光資源の保護事業のうち、国、府、市など行政の補助が及ばないものに対して助成をおこない、これらの所有者・管理者とともにその保護につとめてきました。

財団がおこなう助成事業は、

- (1) 四大行事（葵祭、祇園祭、大文字五山送り火、時代祭）の執行に対する助成
- (2) 四大行事（祇園祭山鉾修理、大文字五山送り火火床整備）の保存に対する助成
- (3) 文化観光財資源（建造物、美術工芸品、庭園、記念物など）の保存修理に対する助成

(4) 伝統行事、芸能の保存及び執行に対する助成

- (5) 文化観光資源をとりまく自然環境の保全及びその整備に対する助成
- (6) 文化観光資源施設の整備に対する助成

の以上であり、助成にあたっては申請のありました事業の中から、文化財専門委員会において助成対象を調査審議し、助成金額は理事会において決定します。

昭和45年度から平成10年度までに交付しました助成金総額は、交付一覧のとおり約20億5千8百万円にのぼっており、これまでに助成を行いました事業の内容は、別表のとおりです。

### 年度別助成金交付一覧

単位:件、千円

対象 年 度	四大行事の保存、 執 行	文化観光資源保護事業等		伝統行事芸能 の保存、執 行	合 計
		助 成 金 額	件 数		
45	8,563	28	6,130	2,010	16,703
46	12,185	47	8,910	4,050	25,145
47	17,605	56	16,305	4,200	38,110
48	21,810	60	22,180	6,060	50,050
49	32,863	57	22,000	7,600	62,463
50	37,993	46	22,300	7,780	68,073
51	38,210	43	28,050	9,270	75,530
52	39,430	42	29,550	8,800	77,780
53	42,080	41	25,670	7,720	75,470
54	40,880	34	25,740	9,330	75,950
55	44,800	36	25,800	9,460	80,060
56	48,080	55	26,850	9,850	84,780
57	47,350	58	26,850	9,900	84,100
58	48,100	45	26,950	10,300	85,350
59	48,450	54	23,530	10,340	82,320
60	47,580	43	28,530	10,570	86,680
61	49,550	26	18,150	10,520	78,220
62	48,530	34	19,300	10,650	78,480
63	43,180	32	19,240	8,780	71,200
1	46,280	24	18,100	10,300	74,680
2	49,080	22	19,810	11,567	80,457
3	50,360	16	17,030	14,090	81,480
4	50,140	27	25,470	14,490	90,100
5	50,900	17	19,100	14,044	84,044
6	48,450	17	16,100	13,970	78,520
7	44,216	13	11,250	10,780	66,246
8	47,520	14	11,570	10,780	69,870
9	45,960	15	12,620	10,780	69,360
10	46,790	10	9,700	10,780	67,270
合 計	1,196,935	1,012	582,785	278,771	2,058,491

### 2. 文化観光資源に関する調査研究事業

毎年、助成対象としてきました伝統行事芸能の公開時の調査、記録写真や助成申請のありました文化観光資源保護事業の実態調査などをおこなうとともに、これまでに京都市内の近代洋風建築調査、平安建都1200年にあたり京都市の

受託事業として京都市内の隠れた観光資源などを調査研究する文遊回廊事業をおこないました。

今後も、機会あるごとに調査活動に取り組んでいきたいと考えております。

### 3. 文化観光資源の管理

京都市より次の管理業務を受託し、日常その案内接遇や良好な保存につとめてきました。

#### (1) 京都市嵯峨鳥居本町並み保存館の管理運営の受託

京都市が、伝統的建造物群保存地区である嵯峨鳥居本町並み保存センターとして開設した保存館の管理と運営業務をおこない、年間約23,000人の方々が訪れています。



#### (2) 京都市管理の史跡等の管理業務

京都市が管理する下記の20カ所の史跡、名勝、天然記念物の維持管理業務を受託し、良好な保存につとめてきました。

名勝 雙ヶ岡、史跡 天皇の杜古墳、史跡 醍醐寺境内（栢杜遺跡）、天然記念物 深泥池生物群集、史跡 御土居（7カ所）、史跡 方広寺石塔（耳塚・馬塚）、史跡 鳥羽殿跡、史跡 栗栖野瓦窯跡、史跡 平安宮豊樂殿跡、史跡 樞原廐寺跡、史跡 平安宮内裏内郭回廊跡、史跡 蛇塚古墳、史跡 西寺跡、史跡 福西遺跡公園



### 4. 啓蒙普及事業

京都の文化観光資源の保存と継承のためには、広く国民ひとりひとりの文化財に対する深い関心と理解が必要です。

財団では、次のとおり印刷物の発行をはじめ、文化観光資源の公開、催物の開催、情報の発信など、毎年、啓蒙普及事業をおこない、文化財の愛護思想の普及向上につとめ、京都の文化観光資源をまもるための協力を呼びかけてきました。

これまでに、おこなった各啓蒙普及事業の内容は、別表のとおりです。

#### □主な啓蒙普及事業

##### (1) 会報の発行

財団の事業活動の紹介、報告及び京都の文化財、保護活動などの寄稿を内容とする会報を発行し、会員及び関連団体などとの連携をはかるとともに文化財保護思想の高揚につとめました。



##### (2) 文化財カレンダーの発行

文化財に対する理解と認識を深めていただくため、毎年京都の文化財をテーマにしたカレンダーを発行し、会員に配布とともに京都の文化財のよさをより多くの方々に周知するため一般にも実費頒布をおこないました。



#### (3) 刊行物等の発行

文化財調査の結果などをもとにこれまで「京都の六斎念仏」「京都のやすらぎ花」「近代京都の名建築」の図書や「京の伝統行事芸能のしおり」「京の伝統行事芸能絵はがき」などの冊子を発行しました。

##### ○『京都の六斎念仏』

昭和57年発行 B5版・253頁

##### ○『京都のやすらぎ花』

昭和58年発行 B5版・86頁

##### ○『近代京都の名建築』

平成6年発行 B5版・128頁



#### (4) インターネットによる情報発信

京都の文化財や観光資源並びに財団活動を広く国内外に紹介し、情報発信をおこなうため、平成8年度より「京の西洋館」

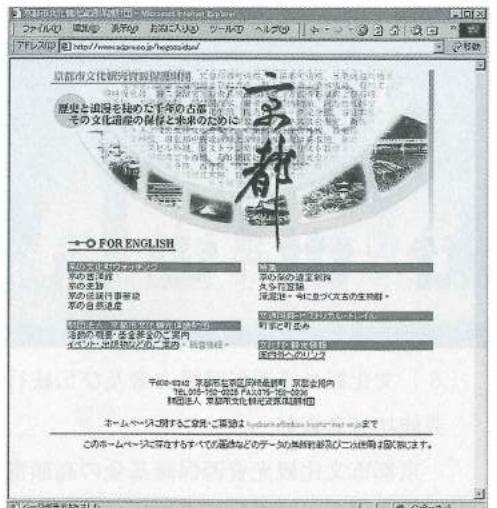
「京の史跡」「京の伝統行事芸能」などや事業紹介などのホームページを順次開設しました。

#### ○ホームページアドレス

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kyobunka>

#### ○Eメール

[kyobunka@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:kyobunka@mbox.kyoto-inet.or.jp)



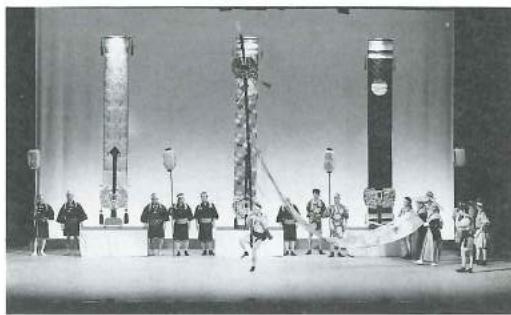
#### (5) 文化観光資源公開事業などの実施

多くの方々に京都の文化観光資源に親しんでいただることにより、その保存、継承と活用に対し理解を深めていただき、事業活動への参加協力を呼び掛けるため、次のような事業をおこないました。

##### ○文化観光資源の公開などの実施（文遊回廊、文化財特別参観など）

##### ○民俗文化財の公演、展覧会の開催（京の郷土芸能まつり、京の歳時記展など）

##### ○文化財に関するシンポジウム、講演会などの開催



#### ( 6 ) 文化観光資源保護協力者及び伝統行事、芸能功労者表彰

京都市文化観光資源保護基金の高額寄付者に感謝状を贈呈し、また長年、京都の伝統行事芸能の保存継承に貢献して来られた方の功績をたたえ表彰をおこなっており、これまでに326名の方々を表彰しました。



#### ( 7 ) 後援事業など

文化観光資源保護の啓蒙普及を目的とする団体のおこなう事業の後援などをおこなう、普及啓発につとめました。

### □文化観光資源保護協力者（会員）に対する招待事業

財団の会員の方々を文化観光資源の公開事業など自主事業に招待し、文化財を身近に親しんでいただき、さらなる理解と協力を呼びかけるためこれまで次の事業などに招待しました。

#### 主な招待事業など

- ・三大祭（葵祭、祇園祭、時代祭）の観覧
- ・文遊回廊、文化財特別参観、修学院離宮特別参観、京の郷土芸能まつり、京の歳時記展などの文化観光資源の公開
- ・刊行物（図書、カレンダーなど）の配布

#### 5. 募金活動

昭和44年12月財団発足と同時に、京都市文化観光資源保護基金に対する募金活動を全国的にくりひろげ、地元京都はもとより関西、関東など全国の会社法人などを含む広く各層に協力を呼びかけ、役員各位をはじめ各方面からご支援をいただき、昭和48年度末には設立当初の目標額であります10億円を達成することが出来ました。

又、その後においても会員の皆様からの追加寄付をはじめ募金箱の設置、印刷物の作成、実施事業を通じての呼び掛けなどをおこない、募金状況一覧のとおりこれまでに12,697件、約16億7千6百万円（平成10年度末現在）にのぼる募金が寄せられました。

これまでに、ご協力をいただきました方々に深く感謝申し上げますとともに、今後さらに多くの方々からご協力をいただけるよう活動の推進を図っていきたいと思います。

### 年度別募金状況一覧

単位:件、円

年 度	件 数	募 金 額	年 度	件 数	募 金 額
45	—	379,099,315	60	444	30,725,034
46	—	242,675,539	61	329	28,429,849
47	—	187,645,040	62	311	23,993,168
48	—	225,998,341	63	349	24,291,415
49	—	114,368,559	1	392	16,212,803
50	—	15,034,302	2	310	7,827,591
51	—	13,279,415	3	606	42,688,951
52	—	4,290,217	4	777	14,062,012
53	—	6,231,011	5	694	8,941,943
54	—	6,667,903	6	710	9,759,598
55	3,657	21,897,657	7	576	12,139,565
56	362	6,350,126	8	591	5,603,171
57	480	60,762,852	9	662	6,881,288
58	369	84,990,158	10	722	8,323,216
59	356	66,474,634	合計	12,697	1,675,644,673

注：昭和55年度の件数は、昭和45年度から昭和55年度までの合計件数

### 助成事業一覧

#### 1. 四大行事の執行に対する助成

保 護 事 業 者	保 護 事 業 内 容
葵 祭 行 列 協 賛 会	葵祭行列執行
祇 園 祭 协 賛 会	祇園祭山鉾巡行
大文字五山送り火協賛会	大文字五山送り火点火執行
時 代 祭 协 賛 会	時代祭行列執行

#### 2. 四大行事の保存に対する助成

保 護 事 業 者	保 護 事 業 内 容
祇 園 祭 山 鉾 32 団 体	祇園祭山鉾32基の各修理事業
大文字五山送り火 5 団 体	大文字五山送り火各五山の火床整備等事業

### 3. 文化観光資源の保存修理工事に対する助成

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
北 区	雲林院	55	觀音堂修理工事
"	"	58	自動火災報知設備工事
"	黃梅院	48	本堂、書院、庫裏屋根瓦葺替工事等
"	"	50	表門、鐘樓半解体修理工事
"	"	51	書院半解体修理工事
"	"	56	表土壠修理工事
"	"	58	境内土壠修理工事
"	"	59	"
"	"	60	土壠修理工事
"	賀茂別雷神社	45	摶社久我神社本殿等屋根葺替工事
"	"	46	大田神社本殿、拝殿屋根葺替工事等
"	"	47	沢田神社本殿等屋根葺替工事等
"	"	48	本殿築地壠改修工事
"	"	49	御水井舍屋根葺替工事等
"	"	53	本殿二越屋根等屋根葺替工事
"	"	54	山ノ森神社・藤ノ木社等屋根葺替工事等
"	"	55	袴宣橋及び祝橋改修工事
"	"	56	橋本社、勅使殿、參籠殿等屋根修理工事
"	"	57	消防栓及び防雷設備工事
"	"	58	半木社屋根葺替工事、御阿礼御圓玉垣修理工事
"	"	59	末社百太夫社、日供門屋根修理工事等
"	"	60	摶社大田神社拝殿屋根修理工事等
"	"	61	一ノ鳥居東側築地壠修理工事
"	"	62	本殿周囲築地壠屋根葺替工事
"	"	63	樓門東廻廊等屋根修理工事
"	"	4	校倉屋根葺替工事
"	"	5	"
"	"	10	日供門屋根葺替工事
"	興臨院	48	表土壠修理工事
"	"	49	絹本着色仏照大鏡禪師頂相修理

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	53	絹本着色大通禪師頂相修理
"	玉林院	56	境内西側及び北側土壠修理工事
"	"	57	表門、鐘樓半解体修理工事
"	建勲神社	47	本殿、神錢所屋根葺替工事
"	"	49	宝物殿屋根葺替工事
"	"	2	甲冑縦短二枚胴具足修理
"	源光庵	59	書院襖絵修理
"	孤蓬庵	60	土蔵修理工事
"	光悦寺	45	本堂及び廻廊屋根葺替工事
"	"	47	収蔵庫新設工事
"	三玄院	54	本堂改修工事
"	鹿苑寺	48	本堂等土壠改修工事
"	"	49	拱北樓屋根葺替工事等
"	"	50	唐門屋根葺替工事
"	"	51	鎮守社春日明神拝殿屋根葺替工事
"	"	53	方丈襖絵修理
"	"	54	安民沢護岸及び中島（白蛇塚）整備工事
"	常照寺	59	自動火災報知設備工事
"	真如寺	61	書院襖絵修理
"	"	62	書院障壁画修理
"	"	63	書院襖絵修理
"	瑞峯院	48	茶室修理工事
"	正伝寺	1	"
"	"	3	鐘樓屋根葺替工事
"	西向寺	53	木造阿弥陀如来座像修理
"	"	54	"
"	西方寺	50	木造勢至菩薩像等修理
"	"	6	木造阿彌陀如來座像修理
"	"	7	木造釈迦如來座像修理
"	西明寺	61	木造伝聖僧坐像修理
"	大仙院	46	本堂等縁板張替及び壁白漆喰塗替工事等
"	"	48	大聖國師自讚像修理
"	"	55	表門及び脇土壠修理工事
"	"	56	鐘樓屋根葺替工事
"	"	58	本堂付廊橋屋根葺替工事
"	"	59	絹本着色仏照大鏡禪師頂相修理

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	大徳寺	45	寢堂屋根葺替工事
"	"	49	本坊庫裏脇土壠修理工事
"	"	50	南門、梶井門両脇土壠修理工事等
"	"	56	浴室、唐門、両袖等土壠修理工事
"	"	57	鐘樓屋根葺替及び袴腰板修理工事
"	"	60	南門修理工事
"	"	62	総門半解体修理工事
"	中川自治振興協議会	45	北山杉記念碑設置並びに造園工事
"	天寧寺	57	自動火災報知設備工事
"	徳禅寺	51	客殿床解体修理及び白蟻駆除工事
"	"	52	唐門屋根葺替、玄関及び客殿敷瓦敷替工事
"	"	53	表土壠修理工事
"	"	54	境内南庭土壠解体修理工事
"	"	55	客殿屋根葺替工事
"	"	56	客殿襖絵修理
"	"	57	境内土壠修理工事
"	"	58	客殿襖絵修理
"	"	4	唐門土壠修理工事
"	"	5	"
"	永室神社	51	拝殿覆屋根葺替工事
"	平野神社	50	幣殿屋根葺替工事
"	"	8	三十六歌仙図扁額修理
"	芳春院	56	境内土壠修理工事
"	"	57	唐門廊下壁及び庫裏玄関壁塗替工事
"	養徳院	47	客殿付唐門半解体修理工事
"	"	51	客殿床解体修理及び白蟻駆除工事
"	"	53	庫裏屋根修理工事
"	"	56	梶井門脇土壠修理工事
"	"	57	境内土壠修理工事
"	"	58	表門解体修理工事
"	龍源院	49	境内周辺土壠修理工事
"	"	55	方丈襖絵修理
"	"	56	収蔵庫新設工事
"	"	57	表參道及び土壠修理工事
"	"	2	表參道及び本堂裏土壠修理工事
"	靈源寺	45	書院屋根葺替等工事
"	"	48	表玄関土壠修理工事
"	"	50	宝蔵修理工事
"	聚光院	47	土蔵屋根補修、壁塗替工事
"	"	55	築地壠及び石畳修理工事
上京区	興徳寺	62	本堂屋根葺替工事
"	法華寺	7	本堂修理工事
"	妙顕寺	9	釈迦堂修理工事
"	阿弥陀寺	59	木造地蔵菩薩立像修理
"	伊藤重和(伊藤仁斎古義堂)	49	伊藤仁斎宅跡白壁上塗工事
"	"	2	伊藤仁斎宅跡書庫修理工事
"	引接寺	49	木造開山定覚上人坐像等修理
"	奥渓修吉(奥渓家住宅)	56	台所修理工事
"	"	57	大玄関、中玄関等修理工事
"	"	58	薬製造場及び主屋修理工事
"	觀音寺	48	木造阿彌陀如來像等解体修理
"	教法院	48	本堂等屋根葺替工事等
"	興聖寺	60	仏殿修理工事
"	"	61	"
"	御靈神社	46	御車舎、神輿舎屋根瓦葺替工事
"	"	58	神明神社、手水舎屋根葺替工事
"	財団法人冷泉家時雨亭文庫	59	牛車半解体修理
"	"	63	長宮社屋根葺替工事
"	"	63	土蔵屋根瓦葺替工事
"	"	1	四曲一隻屏風花鳥図修理
"	"	2	二曲一隻屏風林和靖、花鳥図修理
"	"	3	六曲一双屏風紙本着色花鳥図修理
"	"	3	六曲一双屏風金地山水小松図修理
"	"	4	御新文庫移築修理工事
"	"	5	"
"	"	6	"
"	"	8	土蔵屋根葺替工事
"	三時知恩寺	46	書院屋根瓦葺替工事
"	"	47	本堂屋根瓦葺替工事
"	"	61	山門及び両側土壠修理工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	62	六曲一双屏風紙本著色 花鳥図修理
"	"	3	玄関屋根葺替工事
"	慈照院	60	季氏朝鮮通信使漢詩文 水墨画修理
"	"	61	六曲一隻屏風金地著色 桜図修理
"	"	62	六曲一隻屏風金地著色 古梅図修理
"	"	63	六曲一隻屏風帝鑑図、 花卉図修理
"	"	1	"
"	淨福寺	53	本堂屋根修理工事
"	"	55	本堂（下層部）屋根修 理工事
"	"	63	経蔵屋根葺替工事
"	"	2	地蔵堂及び中門屋根葺 替工事
"	晴明神社	2	収蔵庫新設工事
"	石像寺	55	本堂及び書院屋根瓦葺 替工事
"	相国寺	60	開山堂舞良戸襖絵修理
"	"	61	方丈襖絵金地著色梅図、 竹図修理
"	"	2	座屏紙本着色牡丹図、 梅図修理
"	"	4	絹本着色淡彩花鳥図座屏修 理
"	"	5	"
"	大光明寺	57	本堂襖絵修理
"	"	58	"
"	大聖寺	47	書院障壁画修理
"	"	48	書院襖絵修理
"	"	50	書院屋根葺替工事等
"	"	60	土蔵修理工事
"	"	62	書院床修理工事
"	大報恩寺	47	本堂防犯警報設備、防 犯灯設備工事
"	"	48	本堂防犯扉工事
"	"	50	収蔵庫文化財防護棚設 置工事
"	"	54	絹本着色涅槃画像修理
"	"	56	六曲一隻屏風紙本墨画 三龕図修理
"	"	57	"
"	"	59	消防栓設備工事
"	"	60	防災施設設備工事
"	竹林寺	48	涅槃画像修理
"	"	63	木造釈迦如来坐像修理
"	般舟院	46	本堂屋根葺替工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	文殊院	53	絹本着色不動明王画像 修理
"	"	56	絹本着色山水図等修理
"	"	57	収蔵庫新設工事
"	"	58	スプリンクラー用給水管取替工事
"	"	3	消火栓設置工事
"	宝鏡寺	46	本堂襖絵秋草図、山吹 ・樹木図解体修理
"	"	47	書院障壁画修理
"	"	49	表土壌修理工事
"	"	51	"
"	宝慈院	46	木造如大尼像解体修理
"	"	59	本堂屋根葺替工事
"	北野天満宮	50	摂社地主神社屋根葺替 工事
"	"	51	防雷設備工事
"	"	52	右近の馬場跡整備工事
"	"	56	御土居整備工事
"	"	58	楼門及び袖塀屋根葺替 工事
"	"	60	東門北側築地壠修理工 事
"	"	61	東門南側築地壠修理工 事
"	"	62	楼門東側築地壠修理工 事
"	"	63	楼門西側築地壠修理工 事
"	"	1	北門両脇築地壠修理工 事
"	本久寺	59	六曲一隻屏風修理紙本 墨画虎の図修理
"	"	60	六曲一隻屏風紙本墨画 龍の図修理
"	本隆寺	54	絹本着色十六羅漢図修 理
"	"	55	"
"	"	56	"
"	妙蓮寺	47	防火用貯水槽新設工事
"	"	52	山門、鐘樓屋根葺替工 事
"	"	54	絹本着色涅槃画像修理
"	"	56	六曲一隻屏風紙本墨画 三龕図修理
"	"	57	"
"	"	59	消防栓設備工事
"	"	60	防災施設設備工事
"	竹林寺	48	涅槃画像修理
"	"	63	木造釈迦如来坐像修理
"	般舟院	46	本堂屋根葺替工事
"	"	54	鐘樓修理工事
"	"	56	本堂部分修理工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	60	本堂須弥壇後壁貼付絵 修理
"	盧山寺	4	南門修理工事
"	"	5	"
"	"	6	本堂修理工事
左京区	松樹院	63	二曲一隻屏風花鳥図修 理
"	瑞泉院	61	書院襖絵修理
"	八幡社	63	本殿屋根葺替工事
"	安樂寺	50	表門屋根葺替工事
"	"	59	" 及び扉取 替工事
"	"	3	木造地蔵菩薩立像修理
"	"	7	山門屋根葺替工事
"	"	9	本堂壁塗替工事
"	鞍馬寺	48	防火用貯水槽新設工事 等
"	"	56	絹本着色伝教大師画像 等修理
"	"	57	木堂毘沙門天立像修理
"	"	58	"
"	永運院	54	本堂屋根葺替工事及び 補修
"	"	57	唐門欄間修理工事
"	賀茂御祖神社	45	摂社河合神社四脚門等 屋根部分修理工事
"	"	47	摂社河合神社土壌修理 工事
"	"	49	末社相生社屋根葺替工 事等
"	"	50	摂社河合神社幣殿屋根 葺替工事等
"	"	52	倭鞍修理
"	"	54	又藏屋根修理工事等
"	"	55	本殿龜腹修理工事
"	"	56	楼門東回廊等土壌修理 工事
"	"	62	摂社河合神社舞殿、六 社透塀屋根葺替工事
"	"	2	摂社河合神社中門、御 料屋屋根葺替工事
"	"	3	摂社河合神社御料屋屋 根葺替工事
"	"	9	貴船神社本殿等屋根葺 替等修理工事
"	"	10	摂社河合神社拝殿及び 末社六社屋根修理工事
"	千葉山光福寺	45	収蔵庫新設工事
"	貴船神社	45	本殿等屋根葺替工事
"	"	46	奥宮本殿等屋根葺替工 事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	51	本殿、拝殿、権殿等屋 根葺替工事
"	"	52	奥宮本殿修理工事
"	吉田神社	47	斎場所大元宮鳥居笠木 銅板貼替工事等
"	"	48	斎場所大元宮東西諸社 屋根葺替工事等
"	"	50	摂社若宮社各所修理工 事
"	"	52	大宮本殿等屋根葺替及 び玉垣丹塗替工事
"	"	53	自動火災報知設備工事
"	"	54	斎場所大元宮廻廊屋根 葺替工事
"	"	55	斎場所東西神明社屋根 葺替工事
"	"	57	摂社若宮社屋根葺替及 び土壌等修理工事
"	"	58	直会殿屋根葺替工事
"	"	59	斎場所大元宮中門屋根 葺替工事等
"	"	60	本殿前東西廻廊屋根修 理工事
"	"	2	斎場所東西神明社屋根 葺替工事
"	"	6	斎場所大元宮中門修理工 事
"	久多自治振興会	56	普門閣屋根等修理工事
"	久多上ノ宮神社	47	本殿屋根葺替工事
"	金戒光明寺	57	山門天井壁画修理
"	"	58	山門天井壁画修理
"	"	59	阿弥陀堂壁画修理
"	"	9	木造十一面觀音菩薩像 修理
"	"	10	木像不空羅索觀音菩薩 座像修理
"	金地院	45	東照宮樓門屋根葺替工 事等
"	"	46	六角堂屋根葺替工事等
"	"	48	表土壌改修工事
"	"	50	開山堂半解体修理工事 等
"	"	52	木造十六羅漢像等修理
"	"	53	大方丈襖絵修理
"	"	54	庫裏渡り廊下修理工事
"	"	55	紙本墨画鳥の図六曲一 双屏風修理
"	"	56	大方丈襖絵修理
"	"	58	大方丈障壁画修理
"	金福寺	50	芭蕉庵屋根葺替工事
"	"	63	"

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	9	"	"	"	53	六曲一双屏風紙本金地著色須磨之図等修理	"	"	53	四曲一隻屏風金地着色麝香猫之図修理	"	妙満寺	49	衝立歲寒三友図修理
"	迎稱寺	62	木造三面八臂不空羅索 観音菩薩像修理	"	"	54	宸殿紙本金地著色障壁 画修理	"	"	61	樓門屋根葺替工事	"	"	57	自動火災報知設備工事
"	"	8	本堂修理工事	"	"	55	庫裏障壁画修理	"	"	8	木造四天王立像修理	"	涌泉寺	49	本堂屋根葺替工事
"	広河原自治振興 会	59	観音堂解体移築修理工 事	"	"	56	大玄閑障壁画修理	"	"	9	"	"	"	52	日生上人廟屋根葺替工 事
"	財團法人関雪記 念財團	55	持仏堂屋根葺替工事	"	"	58	書院廊下、学問所修理 工事	"	地蔵院	58	本堂、藏修理工事	"	"	55	本堂自動火災報知設備 工事
"	"	59	存古樓階段修理工事	"	"	60	長屋門解体修理工事	"	聰松院	4	本堂解体修理工事	"	由岐神社	56	本殿、神輿庫防蟻及び 本殿裏石垣改修工事
"	財團法人岩倉公 旧跡保存会	57	岩倉具視幽樓旧宅隣運 軒屋根葺替工事	"	西翁院	48	唐門解体移築工事	"	南禪院	45	唐門、築地塀屋根葺替 工事	"	"	57	本殿回廊柱根絆及び龜 腹塗替工事
"	財團法人藤井斎 成会	48	収藏庫防犯、防災設備 工事	"	"	49	茶室解体修理工事等	"	"	45	方丈庭園築地塀等修理 工事	"	"	58	本殿修理工事
"	"	52	有隣館第2館修理工事	"	"	50	本堂解体修理工事	"	"	47	勅使門周辺排水講及び 築地塀屋根葺替等工事	"	"	59	御旅所神輿安置所及び 神樂殿屋根葺替工事
"	財團法人糺の森 顕彰会	2	糺の森環境整備事業	"	"	51	庭園改修工事	"	"	48	景烈祠築地塀改修及び 門屋根葺替工事	"	要法寺	61	神樂殿屋根葺替工事
"	"	3	"	"	"	53	廻廊塀復元工事	"	"	49	龟山法皇靈屋屋根葺替 工事等	"	"	62	南門及び袖塀屋根葺替 工事
"	"	4	"	"	"	56	消防道路整備工事等	"	"	50	法堂、山門周辺排水設 備新設工事等	"	"	63	本堂屋根葺替工事
"	"	5	"	"	"	57	"	"	"	52	書院屋根葺替工事	"	"	1	開山堂屋根葺替工事
"	"	6	"	"	静原社	4	拝殿、末社とその覆屋 根修理工事	"	"	53	庫裏屋根葺替工事	"	"	8	西門解体修理工事
"	志古測神社	48	拝殿屋根葺替工事	"	"	5	"	"	"	54	鐘樓屋根葺替工事	"	来迎院	46	本堂屋根葺替工事
"	"	49	本殿屋根修理工事	"	"	52	大方丈襖絵修理	"	"	54	本堂屋根棟葺替工事	"	"	47	本堂防災工事
"	詩仙堂丈山寺	49	小有洞門等屋根等修理 工事	"	"	53	小方丈屋根葺替工事	"	"	55	庫裏屋根裏葺替工事	"	"	48	防災道路補修工事
"	慈照寺	48	消防栓設備増改修工事	"	"	54	本堂屋根葺替工事	"	"	56	六曲一双屏風紙本金地 著色秋草図、紅梅図修 理	"	林丘寺	45	荒神堂屋根葺替工事
"	"	57	方丈襖絵修理	"	"	55	境内建造物自動火災報 知設備工事	"	"	53	木造阿弥陀如来立像修 理	"	"	49	本堂屋根葺替工事
"	"	58	方丈障壁画修理	"	"	56	"	"	"	53	木造阿彌陀如來像修 理	"	"	56	開山堂屋根葺替工事
"	実相院	48	客殿障壁画修理	"	"	57	自動火災報知設備工事	"	平安神宮	46	神苑植樹及び中池護岸 工事	"	"	57	表門西側土堀修理工事
"	"	49	表土塀修理工事	"	"	59	六曲一隻屏風紙本金地 著色山杉図修理	"	"	47	神苑西池護岸改修工事	"	靈鑑寺	46	書院障壁画修理
"	"	54	本堂屋根葺替工事	"	"	60	六曲一隻紙本金地著色 山杉図屏風修理	"	"	49	神苑護岸石組改修工事	"	"	47	書院襖絵修理
"	"	56	表門及び両袖土塀屋根 瓦葺替工事	"	"	62	書院鶴寿台襖絵紙本淡 彩松鶴図修理	"	"	50	大極殿、蒼龍樓、東歩 廊屋根葺替工事	"	"	49	土蔵屋根葺替工事
"	"	58	客殿障壁画修理	"	"	63	書院襖絵修理	"	"	51	貴賓殿、白虎樓、西歩 廊屋根葺替工事	"	"	53	山門、中門境内南土堀 修理工事
"	寂光院	57	本堂、書院屋根葺替工 事	"	"	1	大方丈襖絵修理	"	"	52	虎図、四季図修理	"	"	56	書院襖絵修理
"	"	58	六曲一双屏風紙本金地 著色春夏図修理	"	"	2	釈迦堂襖絵金地着色竹	"	"	53	大天門屋根葺替工事	"	"	59	山門屋根葺替工事
"	"	59	六曲一隻屏風紙本金地 著色四季花鳥図修理	"	"	3	勅使門屋根葺替工事	"	"	53	総合防災設備工事	"	"	60	佛堂屋根葺替工事
"	"	60	本堂屋根葺替工事	"	"	4	小方丈襖絵修理	"	"	57	神苑池泉泥土浚渫工事	"	"	61	本堂屋根葺替工事
"	勝林院	50	本堂屋根葺替工事等	"	"	5	"	"	"	60	東西外廻廊等屋根修理 工事	"	"	7	土蔵修理工事
"	"	56	鐘樓屋根葺替工事	"	"	6	"	"	"	55	東西外廻廊等屋根修理 工事	"	蓮華寺	47	書院屋根葺替工事
"	乗願院	49	本堂屋根半解体修理工 事	"	大雲寺	47	關伽井堂屋根葺替工事	"	宝泉院	50	表門屋根葺替工事	"	"	51	本堂屋根葺替工事
"	"	57	木造阿彌陀如來像等 修理	"	"	51	關伽井堂、本堂屋根葺 替工事	"	法然院	47	本堂、経蔵、浴室屋根 葺替工事	"	"	52	木造阿彌陀如來像修理
"	信行寺	63	本堂屋根葺替工事	"	"	1	六曲一双屏風燕鷁図、 楓竹図修理	"	"	48	本堂大屋根葺替工事及 び屏風紙本墨画二十四 孝図等修理	"	曼殊院	46	大玄閑障壁画修理
"	"	1	南門屋根葺替工事	"	大神宮社	51	木造阿彌陀如來像修 理	"	"	55	境内建造物自動火災報 知設備工事	"	"	48	大玄閑屋根一部葺替工 事等
"	聖護院	47	書院部分等修理工事	"	檀王法林寺	48	赤門修理工事	"	"	"	"	"	"	49	自動防犯警報設備設置 及びドレンチャー修理工 事等
"	"	50	宸殿屋根修理工事	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	51	宸殿床下防蟻工事	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
" "	"	50	大玄関半解体修理及び 防火用水池屋根等新設 工事
" "	"	51	大玄関孔雀の間、竹の 間襖絵修理
" "	"	52	書院、御座の間解体修 理工事
" "	"	53	天満宮解体修理工事
" "	"	54	紙本墨画二曲屏風等修 理
" "	"	56	境内土塀塗替工事
" "	"	57	勅使門及び北門土塀修 理工事
" "	"	58	大玄関屋根葺替工事
" "	"	59	大玄闕、唐門等屋根葺 替工事
" "	"	60	ドレンチャ一設備工事
" "	"	62	弁天堂解体修理工事
" "	"	1	宝蔵修理工事
" "	"	3	境内周囲土塀修理工事
中京区	真正極楽寺	61	本坊庫裏玄関屋根葺替 工事
" "	"	62	書院屋根葺替工事
" "	"	63	大玄闕屋根葺替工事
善想寺	"	3	本堂屋根葺替工事
" 奥谷穆子(旧神先 家住宅)	"	59	主屋屋根葺替工事
" 下御靈神社	"	59	末社大神宮本殿及び排 所屋根葺替工事
" 京都ハリストス 正教会	"	46	聖堂内外壁塗替工事等
" "	"	53	聖堂外部壁塗替及び門 柱頭修理工事
" 財團法人金剛能 樂堂保全会	"	46	能樂堂修理工事
" "	"	47	"
" "	"	48	"
" "	"	49	能樂堂舞台屋根葺替工 事等
" "	"	50	能樂堂修理工事
" "	"	52	自動火災報知設備工事
" "	"	57	能樂堂舞台床修理工事
" "	"	61	能舞台床板張替工事
行願寺	"	46	書院屋根修理工事
" "	"	52	自動火災報知設備工事
" "	"	59	書院大玄闕屋根葺替工 事
" 財團法人古代学 協会	"	49	旧日本銀行本館屋根一部 等修理工事
神泉苑	"	47	狂言堂修理工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
" "	"	49	拝殿修理・自動防犯警 報装置設備工事
" "	"	55	善女童王社屋根銅板葺 替工事等
" "	"	56	本堂屋根葺替工事
" "	"	59	弁天堂屋根葺替工事
" 王生寺	"	45	境内土塀修理及び王生 塚ひょうたん池整備工 事
" "	"	46	狂言堂舞台修理工事
" "	"	49	本堂、狂言堂等自動火 災報知及び自動防犯警 報装置設備工事
" "	"	50	本堂、狂言堂自動火災 報知設備工事
" "	"	51	"
" "	"	56	鐘樓屋根葺替及び基壇 解体修理工事
" "	"	57	南門、書院大玄闕門屋 根葺替工事等
" 成円寺	"	6	本堂屋根葺替工事
" 誓願寺	"	46	絹本着色大涅槃画像修 理
" "	"	48	紙本着色千体地蔵尊図 等屏風修理
" "	"	49	十三仏画像等修理
" "	"	56	絹本着色曼荼羅図修理
" 大龍寺	"	51	木造地蔵菩薩立像修理工 事
" 頂法寺	"	57	池坊道場玄闕襖絵修理
" 二条陣屋	"	46	主屋妻壁、樋修理工事 及び陣屋内部襖絵、壁 修理
" "	"	48	主屋各所修理
" "	"	49	主屋屋根一部葺替工事
" "	"	50	陣屋自動火災報知設備 工事
" 東山区	仲源寺	60	本堂露盤擬宝珠修理工 事
" 安井金比羅宮	"	50	絵馬堂改修工事
" 安養寺	"	46	弁財天、本堂屋根葺替 工事等
" 雲龍院	"	48	本堂屋根葺替工事
" 円徳院	"	56	靈明殿屋根葺替工事
" "	"	48	庭園整備工事
" "	"	52	庭園土塀復元工事
" "	"	59	長屋門修理工事
" 財團法人古代学 協会	"	49	旧日本銀行本館屋根一部 等修理工事
" 神泉苑	"	47	狂言堂修理工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
" "	戒光寺	58	本堂屋根葺替工事
" "	海藏院	60	"
" "	觀音寺	45	本堂半解体修理工事
" "	岩井龍二(芭蕉堂)	53	芭蕉堂屋根葺替工事
" "	久昌院	48	本堂半解体修理及び屋 根葺替工事
" "	"	49	自動火災報知設備工事
" "	"	59	消火栓設備工事
" "	"	9	表門解体修理工事
" "	"	10	鐘樓屋根修理工事
" "	興雲庵	59	消火栓設備工事
" "	惠美須神社	46	透塀屋根葺替工事等
" "	"	51	自動火災報知設備工事
" "	建仁寺	45	法堂屋根葺替工事
" "	"	50	茶室東陽坊解体修理工 事
" "	"	53	開山堂方丈障壁画修 理
" "	"	59	消火栓及び避雷設備工 事
" "	"	3	開山堂襖絵修理
" "	"	4	開山堂方丈襖絵修理
" "	"	5	"
" "	"	7	"
" "	"	8	法堂屋根修理工事
" 高台寺	"	1	遣芳庵屋根葺替工事
" "	"	2	重閑門土塀修理工事
" "	財團法人京都古 文化保存協会	46	松毛虫駆除事業
" "	"	10	"
" "	財團法人頼山陽	49	頼山陽書齋屋根茅葺替 工事
" "	旧跡保存会	45,	靈山一帯及び各招魂社, 彰会
" "	"	50	歴史館環境整備工事
" "	"	10	"
" 三島神社	"	48	妙見宮屋根瓦葺替及び 壁塗替工事
" 慈芳院	"	56	境内建造物自動火災報 知設備工事
" 若宮八幡宮	"	46	収蔵庫新設工事
" "	"	47	本殿飾金具改修龟腹修 理等工事
" 称名寺	"	63	本堂屋根葺替工事
" "	"	8	山門屋根葺替工事
" 新熊野神社	"	50	自動火災報知設備工事
" "	"	60	"
" 新日吉神宮	"	46	本殿等屋根葺替工事
" "	"	47	楼門付回廊屋根瓦葺替 工事等
" "	"	62	拝殿屋根葺替工事
" "	"	63	桜門屋根葺替工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
" "	"	1	自動火災報知設備工事
" 清閑寺	"	57	木造十一面千手觀音立 像等修理
" "	"	58	木造胎藏界大日如來座 像修理
" "	清水寺	46	防災道路改修工事
" "	"	47	三重塔露盤下周辺の屋 根葺替工事等
" "	"	48	木造聖觀音像等修理
" "	"	49	防災道路擴張工事
" "	興雲庵	50	三重塔南横玉垣修理工 事
" "	"	51	防災道路新設工事
" "	子安塔	52	子安塔消火栓設備工事
" 泰山寺, 延明院	"	53	泰山寺, 延明院防雷設 備工事
" "	"	55	石垣及び玉垣修理工事
" "	"	57	三重塔, 西門南側石段 解体修理工事
" 正林寺	"	51	本堂屋根葺替工事
" "	"	6	山門屋根葺替工事
" 正傳永源院	"	55	本堂半解体修理工事
" 西行庵	"	48	西行庵屋根葺替工事
" "	"	49	皆如庵半解体修理工事
" "	"	57	隨求堂修理工事
" 正林寺	"	51	本堂屋根葺替工事
" "	"	6	山門屋根葺替工事
" 西來院	"	59	消火栓設備工事
" 青龍寺	"	57	自動火災報知設備工事
" 青蓮院	"	50	土塀修理
" 泉涌寺	"	51	自動火災報知設備工事
" "	"	47	伝殿障壁画修理
" "	"	48	浴室屋根葺替工事
" "	"	49	小方丈半解体修理工事
" "	"	50	開山堂屋根葺替工事
" 靈明殿	"	52	靈明殿屋根一部葺替工 事
" 泉涌水屋形屋	"	53	泉涌水屋形屋根葺替工 事
" "	"	63	応接間障壁画修理
" 桧居庵	"	46	松花堂昭乘筆色紙貼屏 風修理
" 新日吉神宮	"	49	自動火災報知設備工事
" "	"	59	消火栓設備工事
" "	"	7	摩利支天堂屋根葺替工 事
" 即宗院	"	52	庭園整備工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	
"	堆雲軒	59	消火栓設備工事	"	"	51	台所屋根葺替工事	"	"	60	内宮本殿及び拝殿屋根葺替工事	"	東本願寺	46	涉成園西門改築及び周囲築地堀部分修理工事	
"	退耕庵	46	書院等屋根修理工事	"	"	56	光格天皇御籠壁面、障子、腰絆修理	"	八幡宮	58	本殿、天満宮屋根葺替工事等	"	"	47	涉成園書院及び茶室屋根葺替工事	
"	"	48	玄関付廊下屋根修理工事	"	"	58	土蔵（南蔵・北蔵）修理工事	"	毘沙門堂	63	拝殿屋根葺替工事	"	"	49	涉成園書院自動火災報知設備工事	
"	"	55	自動火災報知設備工事	"	"	2	本造普賢菩薩座像修理	"	"	45	防火用水道工事	"	平等寺	46	本堂屋根一部葺替工事	
"	"	60	書院屋根葺替工事	"	"	3	宸殿ドレンチャー設備及び屋根一部修理工事	"	"	54	宸殿障壁画修理	"	"	47	本堂屋根部分葺替工事	
"	知恩院	47	大方丈ドレンチャー設備工事	"	"	4	土蔵（北蔵）修理工事	"	"	55	"	"	佛光寺	48	本堂等自動火災報知設備工事	
"	"	1	方丈庭園修理工事	"	"	5	"	"	"	56	防火用貯水槽改修工事	"	南区	46	茶室屋根葺替工事等	
"	地主神社	51	本殿透塀解体修理工事	"	"	47	護摩堂屋根葺替工事	"	"	58	境内表土塙修理工事	"	吉祥院天満宮	59	自動火災報知設備工事	
"	"	55	境内石垣修理工事	"	"	58	表北山門及び両脇供侍所等屋根葺替工事	"	"	59	使者の間障壁画修理	"	教王護国寺	45	大師堂雨樋、南大門土塙修理工事	
"	智積院	59	絵馬堂屋根葺替工事等	"	"	59	防火用貯水槽埋設新設工事	"	"	60	山王社屋根葺替工事	"	"	46	本坊大玄閨屋根葺替工事	
"	"	59	表門脇土塙修理工事	"	"	62	表門脇土塙修理工事	"	本願寺山科別院	53	本堂等自動火災報知設備工事	"	"	47	御影堂南土塙修理工事	
"	長樂寺	49	自動火災報知設備工事	"	"	63	内仏殿屋根葺替工事	"	"	60	鐘樓屋根葺替工事	"	"	48	土塙修理工事	
"	天得院	50	表土塙修理工事	"	両足院	59	消火栓設備工事	"	"	61	中宗堂屋根葺替工事	"	"	49	大師堂屋根一部葺替工事	
"	"	58	本堂屋根葺替工事	"	"	63	書院解体修理工事	"	"	62	本堂障壁画修理	"	"	50	食堂柱根縫及び地覆修理工事	
"	東福寺	45	五社成就宮本殿等屋根葺替工事	"	良正院	56	方丈襖絵修理	"	"	63	山門屋根葺替工事	"	"	51	大師堂屋根一部葺替工事	
"	"	47	月見台崖くずれ土留工事等	"	"	59	本堂床下及び壁修理工事	"	"	1	鐘樓屋根葺替工事	"	"	52	毘沙門堂屋根葺替及び各所修理工事	
"	"	48	開山堂天井及び伝衣閣修理工事	"	靈源院	53	収藏庫修理工事	"	"	7	本堂修理工事	"	"	53	木造不動明王座像等修理	
"	"	50	三門内本尊等修理	"	靈洞院	59	消火栓設備工事	"	雙林院	53	木造不動明王座像等修理	"	"	54	木造十一面觀音菩薩立像修理	
"	同聚院	56	境内建造物自動火災報知設備工事	"	六道珍皇寺	49	自動火災報知設備工事	"	"	10	山門及び袖塙修理工事	"	"	55	毘沙門堂屋根葺替及び各所修理工事	
"	八坂神社	47	美御前社屋根葺替工事等	"	雙林寺	56	西行堂屋根葺替工事	"	財団法人敷内燕庵	46	山門及び袖塙修理工事	"	"	56	土蔵修理工事	
"	"	56	南楼門屋根葺替工事等	"	芬陀院	48	唐門解体修理工事	"	"	57	山門内建造物修理工事	"	淨禪寺	57	木造十一面觀音菩薩立像修理	
"	"	59	西楼門南北両翼廊朱丹等工事	"	華山寺	6	開山堂修理工事	"	"	58	"	"	右京区	慈済院	2	本堂屋根葺替工事
"	悲田院	46	本堂半解体修理工事	"	安祥寺	52	本堂屋根葺替工事	"	興正寺	57	自動火災報知設備工事	"	"	9	木造阿弥陀如来立像修理	
"	"	47	本堂屋根葺替及び軒修理工事	"	勸修寺	46	自動火災報知設備工事等	"	財団法人奈良屋記念杉本家保存会	9	絹本着色山水花鳥図屏風修理	"	攝取院	1	木造地蔵菩薩座像修理	
"	"	49	"	"	"	49	"	"	松明殿稻荷神社	60	天満宮覆屋根修理工事等	"	大雄院	8	方丈修理工事	
"	"	56	木造千手觀音立像修理	"	元慶寺	63	鐘樓門解体修理工事	"	"	58	自動火災報知設備工事	"	長福寺	60	護摩堂屋根葺替工事等	
"	"	59	木造千手觀音立像修理	"	昆沙門堂	47	勅使門屋根葺替工事	"	上德寺	63	表門屋根葺替工事	"	天授院	63	表門屋根葺替工事	
"	"	61	表門南側築地堀修理工事	"	山科別院長福寺	57	自動火災報知設備工事	"	菅大臣神社	62	本殿屋根葺替工事	"	愛宕念仏寺	55	仁王門移築修理工事	
"	"	62	本殿南側透塀屋根葺替工事	"	"	2	太鼓樓屋根葺替工事	"	"	62	本殿屋根葺替工事	"	円覚寺	56	自動火災報知設備工事	
"	"	63	表門屋根葺替工事	"	隨心院	3	表門屋根葺替工事	"	是住院	49	本金箔極彩色衝立解体修理	"	海福院	59	地蔵堂柱根縫及び防蟻工事	
"	"	64	本殿東門及び東側透塀屋根葺替工事	"	"	47	本堂自動火災報知設備工事	"	西本願寺	61	太鼓樓屋根葺替工事	"	"	60	"	
"	"	65	"	"	"	48	奥書院襖絵修理	"	"	2	真実閣修理工事	"	覺勝院	6	方丈障壁画修理	
"	"	66	太鼓樓屋根葺替工事	"	折上神社	57	大玄閨屋根瓦葺替工事	"	善徳寺	62	本堂障壁画修理	"	祇王寺	52	本堂修理工事	
"	"	67	稻荷塚（古墳）整備工事	"	"	47	稻荷塚（古墳）整備工事	"	長講堂	47	法皇殿壁塗替、腰板張替工事等	"	玉鳳院	47	境内土塙修理工事	
"	妙法院	45	護摩堂等屋根葺替工事	"	大乗院	52	自動火災報知設備工事	"	"	54	法皇殿向拝修理及び壁塗替工事	"	"	57	鐘樓土塙修理工事	
"	"	46	御座所屋根一部葺替及び床下等修理工事等	"	日向大神宮	55	本堂修理工事	"	"	"	"	"	"	62	鐘樓土塙修理工事	
"	"	48	宸殿安置法華經宝塔解体修理	"	"	51	外宮本殿屋根葺替工事	"	"	"	"	"	"	1	境内土塙修理工事	
"	"	49	御座の間等白蟻防除工事	"	"	57	木造神馬修理	"	"	"	"	"	"	"	"	

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容	行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	玉籠院	59	蓋屋根葺替工事等	"	"	2	六曲一双屏風紙本着色	"	天龍寺	47	曹源池整備工事	"	"	63	"
"	桂春院	45	方丈屋根解体修理工事、 方丈等襖絵修理	"	"	3	梅楓図修理	"	"	49	勅使門屋根葺替及び各 所修理工事	"	"	1	北門脇西側築地塀修理 工事
"	月輪寺	56	自動火災報知設備工事	"	"	8	六曲一双屏風淀水車、 勢多橋図修理	"	東海庵	53	大方丈屋根葺替工事	"	野々宮竹保存会	48	野々宮周辺嵯峨竹林景 観保全事業
"	"	57	"	"	清和天皇社	55	本殿覆屋屋根葺替工事	"	"	50	方丈南庭土塀修理工事	"	"	49	"
"	"	63	本堂屋根葺替工事	"	清凉寺	51	防災道路新設工事	"	"	51	方丈前築地塀塗替工 事	"	"	50	"
"	広隆寺	54	南大門屋根修理工事	"	"	10	大方丈屋根葺替等修理 工事	"	"	53	境内土塀屋根葺替工事	"	野宮神社	46	黒木鳥居及び小柴垣等 改修工事
"	衡梅院	52	表土塀修理工事	"	"	62	拝殿屋根葺替工事等	"	"	56	芝小屋屋根修理工事	"	薬師寺	50	本堂屋根葺替及び各所 修理工事
"	"	53	山門半解体修理工事等	"	齊明神社	47	書院解体移築工事	"	"	57	大玄関駒寄復元新設工 事	"	"	60	木造觀音菩薩立像解体 修理
"	高山寺	46	金堂屋根葺替工事	"	退藏院	49	玄閑土塀修理工事	"	"	58	土蔵修理及び書院防蟻 工事	"	龍安寺	45	方丈東北側庭園土砂止 石垣工事
"	"	49	開山堂屋根一部葺替工 事等	"	"	51	表門築地塀修理工事	"	曼華院	46	表門屋根葺替及び土塀 修理工事	"	"	46	鏡容池南側提防護岸補 強工事
"	"	52	開山堂屋根葺替工事	"	"	55	書院自動火災報知設備 工事	"	"	47	時代屏風一双修理	"	"	47	方丈付属玄閑屋根修理 及び壁塗替工事等
"	四所神社	54	本殿修理及び覆屋根葺 替工事	"	"	56	表門土塀、玄閑土塀屋 根葺替工事等	"	"	48	本堂襖絵修理	"	"	50	放生地整備及び石垣整 備工事
"	鹿王院	48	開山堂及び本堂屋根葺 替工事	"	"	60	本堂襖絵修理	"	"	49	"	"	"	52	防雷設備工事
"	"	56	本堂廊下屋根修理工事	"	大覺寺	47	宸殿障壁画模写	"	"	50	"	"	"	57	方丈油塀土塀及び唐門 改修工事
"	車折神社	52	消火栓設置工事	"	"	48	明智門屋根葺替工事等	"	"	51	"	"	"	52	方丈袖塀及び脇塀修理 工事
"	"	62	本殿半解体修理及び拝 所屋根修理工事	"	"	49	庫裏玄閑、宸殿屋根一 部葺替工事	"	"	52	"	"	"	55	衝立紙本墨画虎の図、 紙本金地著色酒宴之図 修理
"	春光院	48	本堂屋根部分葺替工事 等	"	"	50	大沢池堤補修工事	"	二尊院	51	消火栓設備工事	"	龍泉菴	9	表門及び土塀修理工事
"	"	51	本堂障壁画修理	"	"	51	玄閑門及び西土塀屋根 葺替工事	"	"	53	円光大師廟屋根葺替工 事	"	隣華院	51	六曲一双屏風鷹の図修 理
"	松厳寺	49	本堂半解体修理工事	"	"	58	御靈殿屋根葺替工事	"	"	54	総門修理工事	"	"	55	衝立紙本墨画虎の図、 紙本金地著色酒宴之図 修理
"	"	52	自動火災報知設備工事	"	"	59	大玄閑屋根葺替工事	"	"	56	絹本著色八相涅槃画像 修理	"	"	57	山門袖塀及び脇塀修理 工事
"	常寂光寺	48	防火用貯水槽補修、防 災道路改修工事	"	"	60	明智陣屋屋根葺替工事	"	如是院	48	表門移築修理工事	"	"	8	庫裏玄閑唐破風屋根葺 替工事
"	"	50	仁王門屋根葺替工事	"	大心院	49	絹本著色開山景和尚 画像修理	"	梅ヶ畠地蔵堂	46	地蔵堂収蔵庫用地石垣 積替工事	"	"	9	茶堂廊下屋根葺替工事
"	仁和寺	45	観音堂等屋根葺替工事 等	"	智勝院	46	絹本着色清光院殿画像 等修理	"	梅宮大社	51	幣殿等屋根葺替工事	"	"	10	鎮守社及び天満宮解体 修理工事
"	"	46	中門等屋根葺替工事及 び五重塔内部壁画剥落 止等修理	"	"	47	本堂屋根葺替工事	"	"	52	撰社若宮社本殿屋根葺 替工事	"	"	61	山門及び両側脇塀修理 工事
"	"	47	九所明神社及び本殿東 西社殿屋根葺替工事	"	長慶院	56	絹本着色三折全友夫人 像修理	"	"	53	収蔵庫修理工事	"	麟祥院	58	本堂屋根葺替工事
"	"	48	土塀修理工事及び衝立 修理	"	長福寺	45	収蔵庫新設工事	"	"	54	楼門から東門に至る土 塀修理工事	"	"	63	書院襖絵、六曲一双屏 風蓮華花図等修理
"	"	49	勅使門土塀修理工事	"	"	53	小方丈屋根葺替工事等	"	"	57	撰社護王社屋根葺替工 事	"	"	64	絹本着色特芳禪師像等 修理
"	"	55	境内土塀修理工事	"	"	57	六曲一隻屏風紙本墨画 樓閣山水図修理	"	法金剛院	62	東門屋根葺替工事	"	靈雲院	48	大方丈築地塀屋根葺替 工事
"	"	57	観音堂屋根一部葺替工 事	"	"	58	"	"	妙心寺	54	中門移築修理工事	"	"	54	木造弘法大師座像修理
"	"	59	宸殿障壁画修理	"	通玄院	47	本堂等屋根葺替工事	"	"	46	山内非常電源取付工事	"	"	2	本堂屋根葺替工事
"	"	60	乾門修理工事	"	天球院	47	書院下座敷軒庇葺替工 事等	"	"	47	鐘樓高塀修理及び仏殿、 法堂屋根等改修工事	"	正法寺	62	木造聖觀音立像修理
"	"	62	宸殿及び渡り廊下屋根 葺替工事	"	"	48	書院屋根葺替工事	"	"	51	大方丈築地塀屋根葺替 工事	"	西芳寺	47	旧本堂及び開山堂屋根 葺替工事等
"	"	63	六曲一隻屏風山水樓閣 図修理	"	"	51	表土塀改修工事	"	"	56	大方丈襖絵修理	"	"	2	木造弘法大師座像修理
"	"	1	六曲一双屏風十二天画 像修理	"	"	52	本堂土塀修理工事	"	"	57	"	"	"	2	茶室蓬庵修理工事
"	"	"	"	"	"	10	表門屋根葺替工事	"	"	60	浴鐘樓屋根葺替工事	"	"	47	土蔵屋根葺替工事
"	"	"	"	"	"	"	茶室蓬庵修理工事	"	"	62	浴鐘樓屋根葺替工事	"	"	"	"

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	53	開山堂自動火災報知設備工事
"	福来寺	61	木造阿弥陀如來立像修理
"	觀世寺	56	阿彌陀如來座像修理
"	三鈷寺	46	本堂等屋根瓦葺替工事
"	"	47	自動火災報知設備工事
"	"	50	当麻曼荼羅図修理
"	"	51	仏眼曼荼羅図修理
"	"	57	紙本淡彩画宇都宮蓮生実信房画像修理
"	十輪寺	60	自動火災報知設備工事
"	勝持寺	60	内仏殿屋根葺替工事
"	"	4	本堂屋根葺替工事
"	"	5	"
"	松尾大社	45	収蔵庫新設工事
"	"	46	自動火災報知設備工事
"	"	47	防火用消火栓修理工事
"	"	48	撰社月説神社本殿等屋根葺替工事
"	"	49	撰社櫟谷宗像神社屋根葺替工事
"	"	54	膳部所屋根葺替工事
"	"	55	築地塀修理及び樓門屋根葺替工事
"	"	61	神庫及び神輿庫修理工事
"	淨住寺	47	開山堂屋根葺替工事
"	"	49	方丈屋根一部葺替工事
"	"	51	"
"	"	52	"
"	"	54	方丈及び玄関屋根葺替工事
"	大原野神社	45	本殿等屋根葺替工事
"	"	62	末社若宮社屋根葺替工事
"	大歳神社	6	本殿・中門修理工事
"	地藏院	48	総門屋根葺替工事
"	"	54	方丈屋根葺替工事
"	"	56	中門屋根葺替工事
"	"	57	自動火災報知設備工事
"	長恩寺	59	木造十一面千手觀音菩薩立像等修理
"	弥勒寺	57	紙本著色墨画弥勒菩薩画像修理
伏見区	荒木又一(薬師堂)	59	木造薬師如來座像修理
"	真宗院	63	木造毘沙門天立像修理
"	法伝寺	62	木造阿弥陀如來座像修理
"	安樂寿院	50	土塀修理工事
"	"	57	自動火災報知設備工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
"	"	58	"
"	月橋院	51	木造聖觀音立像等修理
"	"	52	木造毘沙門天立像修理
"	"	56	紙本著色涅槃図修理
"	"	57	絹本着色十六羅漢図修理
"	"	58	"
"	"	1	自動火災報知設備工事
"	"	7	本堂屋根葺替工事
"	御香宮神社	52	防火貯水槽設備改修工事
"	"	59	表門築地塀修理工事
"	"	60	絵馬堂屋根葺替工事
"	"	61	幣殿及び渡廊屋根葺替工事
"	"	4	本殿透塀修理工事
"	"	5	"
"	城南宮	53	拝殿防災施設設備工事
"	淨蓮華院	57	紙本着色桓武天皇像修理
"	瑞光寺	6	鐘樓屋根葺替工事
"	西福寺	51	絹本着色光嚴天皇画像修理
"	西養寺	63	本堂襖絵修理
"	善願寺	59	本堂天井画修理紙本着色龍の図等修理
"	醍醐寺	45	参道及び土塀修理工事
"	"	47	女人堂半解体修理工事
"	"	48	表門屋根葺替工事
"	"	49	絹本着色善女龍王図等修理
"	"	50	唐門防護柵改修工事
"	"	51	絹本着色理趣經曼荼羅図修理
"	"	52	紙本着色普賢延命菩薩像等修理
"	"	53	六曲一双屏風絹本着色十二天図等修理
"	"	54	絹本着色虛空藏菩薩像等修理
"	"	55	絹本着色一字金輪曼荼羅等修理
"	"	56	絹本着色閻魔天曼荼羅図等修理
"	"	57	清瀧宮拝殿屋根葺替工事
"	"	58	旧護摩堂（行者堂）解体修理工事
"	"	59	報恩院本堂半解体修理工事
"	"	60	土蔵修理工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容
〃	〃	61	南黒門解体修理工事
〃	〃	7	鐘樓屋根葺替工事
〃	〃	8	土蔵修理工事
〃	長尾天満宮	52	自動火災報知設備工事
〃	〃	55	本殿屋根葺替工事等
〃	藤森神社	49	天満宮自動火災報知設備工事
〃	〃	51	消防ポンプ設備工事
〃	悲願寺墓地管理委員会	59	木造地蔵菩薩立像修理
〃	宝塔寺	47	土蔵屋根葺替及び壁塗替工事
〃	〃	52	仁王門屋根葺替工事
〃	〃	53	絹本着色龍ノ図、涅槃画像修理
〃	〃	60	鼓樓屋根葺替工事
〃	法界寺	52	鐘樓、山門屋根葺替工事
〃	〃	53	山門両袖及び表土塀屋根修理工事
〃	〃	60	山門土塀修理工事
〃	〃	61	〃
〃	理性院	58	客殿玄関、行者堂唐門等屋根葺替工事
〃	〃	59	本堂屋根葺替工事
〃	〃	60	客殿屋根葺替工事

行政区	保護事業者	年度	保護事業内容

#### 4. 伝行事、芸能の保存及び執行に対する助成

##### 行事の部

保 護 事 業 者	保 護 事 業 内 容
嵯 峨 御 松 明 保 存 会	嵯峨御松明の保存と執行
賀 茂 競 馬 保 存 会	賀茂競馬
藤 森 神 社 駕 馬 会	藤森駕馬
糺 の 森 流 鐘 馬 神 事 保 存 会	糺の森流鐘馬
鞍 馬 山 竹 伐 会 式 保 存 会	鞍馬竹伐り会
花 背 松 上 げ 保 存 会	花背松上げ
広 河 原 松 上 げ 保 存 会	広河原松上げ
雲 ケ 煙 松 上 げ 保 存 会	雲ヶ煙松上げ
鳥 相 摔 保 存 会 重 陽 社	鳥相撲
西 之 京 瑞 饋 神 奥 保 存 会	瑞饋祭
北 白 川 伝 統 文 化 保 存 会	北白川高盛御供
日 野 裸 踊 保 存 会	日野裸踊
鞍 馬 火 祭 保 存 会	鞍馬火祭
松 尾 祭 桂 川 舟 渡 し 保 存 会	松尾祭桂川舟渡御

(計14件)

##### 芸能の部

保 護 事 業 者	保 護 事 業 内 容
蹴 鞠 保 存 会	蹴鞠の保存と執行
平 安 雅 樂 会	雅楽
壬 生 大 念 佛 講 社	壬生大念佛狂言
神 泉 苑 大 念 佛 狂 言 講 社	神泉苑大念佛狂言
千 本 えんま 堂 大 念 佛 狂 言 保 存 会	千本えんま堂大念佛狂言
嵯 峨 大 念 佛 狂 言 保 存 会	嵯峨大念佛狂言
吉 祥 院 六 斎 保 存 会	吉祥院六斎
久 世 六 斎 念 佛 保 存 会	久世六斎
京 都 中 堂 寺 六 斎 会	中堂寺六斎
梅 津 六 斎 保 存 会	梅津六斎
小 山 郷 六 斎 保 存 会	小山郷六斎
千 本 六 斎 会	千本六斎
嵯 峨 野 六 斎 念 佛 保 存 会	嵯峨野六斎
壬 生 六 斎 保 存 会	壬生六斎
円 觉 寺 六 斎 念 佛 講 保 存 会	円覚寺六斎
西 方 寺 六 斎 念 佛 保 存 会	西方寺六斎
桂 六 斎 念 佛 保 存 会	桂六斎
川 上 や す ら い 踊 保 存 会	川上やすらい花
今 宫 や す ら い 会	今宮やすらい花
玄 武 や す ら い 踊 保 存 会	玄武やすらい花
上 賀 茂 や す ら い 踊 保 存 会	上賀茂やすらい花
久 多 花 笠 踊 保 存 会	久多花笠踊
八 瀬 瀨 童 子 会	八瀬赦免地踊
松 ケ 崎 題 目 踊 保 存 会	松ヶ崎題目踊
修 学 院 紅 葉 音 頭 保 存 会	修学院紅葉音頭
上 賀 茂 紅 葉 音 頭 保 存 会	上賀茂紅葉音頭
北 白 川 伝 統 文 化 保 存 会	鉄仙流白川踊
大 原 伝 統 文 化 保 存 会	大原八朔踊
番 匠 保 存 会	上棟祭

(計29件)

##### 会報発行一覧と主な内容

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
1	1972. 1	上棟祭—伝承保存の難しさ—	番匠保存会会長 並河 康夫
2	1972. 3	京の今昔 文化財を守ろう (KBS近畿放送「市民談話室」より)	当財団副理事長・沖電気工業㈱会長 神戸 捨二 出席者 京都古文化保存協会事務局長 藤田 价浩 京都舞楽会々長 石 菅城 別所 関山 当財団常務理事 畑 富雄 司会・市文化観光局長 竹村 實
3	1972. 8	欧州雑感 大文字五山送り火の護持について 設立二周年記念行事・文化講演会「文化財に対する世界の関心」	当財団副理事長・京都新聞社社長 白石 古京 大文字五山保存会連合会会長 阿尾 房吉 前京都国立博物館長 塚本 善隆
4	1973. 1	壬生狂言の伝承について	壬生大念佛講長・壬生寺貫主 松浦 俊海
5	1973. 4	靈山顯彰会のその後	当財団顧問・松下電器産業㈱会長 松下幸之助
6	1973. 7	六斎念佛踊伝承について 善意の結晶 祇園祭の先祭、後祭の合併のいきさつについて	中堂寺六斎会会长 塩見 和男 当財団専務理事 畑 富雄 祇園祭山鉾連合会会长 田中 常雄
7	1974. 1	くらまの火祭	鞍馬火祭保存会会长 原 久造
8	1974. 5	葵祭の復活 古都千年	宮内庁京都事務所長 石川 忠 当財団専門委員・京都市史編さん所 森谷 勅久
9	1974. 9	時代祭の保存・執行について 美術工芸品の保存と収蔵施設	平安神宮権宮司 森山 太郎 大阪大学教授 武田 恒夫
10	1975. 3	マリのお話し 京の年中行事・芸能の特徴	蹴鞠保存会会长 持明院基邦 関西大学教授 柴田 實
11	1975. 8. 20	久多花笠踊	久多花笠踊保存会会长 和田 繁三
12	1976. 2. 1	紹介 京の民俗芸能 六斎念佛踊 文化財防火に思う 文化財保護法の改正にあたって	京都市史編さん所 森谷 勅久 京都市消防局予防部長 田村 駒吉 京都市文化財保護課長 中山 忠之
13	1976. 4. 28	雅楽の伝承 茶室の京都 藤森駕馬の伝承 落伍者の矛盾 私くしのみた京都	平安雅楽会会長 田中 文清 京都工芸織維大学教授 中村 昌生 藤森神社駕馬会副会長 村田 廣保 会員 伊砂 利彦 会員 今井 栄一
14	1976. 9. 1	建仁寺茶室「東陽坊」について やすらい花の伝承 洛北雑感 余暇の善用	京都工芸織維大学教授 中村 昌生 やすらい踊保存会連合会会长 上田要之助 会員 堀 菊枝 会員 福井 忠明
15	1976. 10. 15	黒谷西翁院の歓看席 ずいき神輿あれこれ 文化財の心 文化財の保護について 京都に住いて	京都工芸織維大学教授 中村 昌生 西ノ京瑞饋神輿保存会会长 入江重太郎 会員 伊藤ナツエ 会員 左近 真二 会員 水口 英子

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
16	1977. 1. 1	円山の皆如庵 京都北白川の伝統行事、芸能の保存と継承 私の旅—遺跡を訪ねて— 古都雑感	京都工芸繊維大学教授 中村 昌生 北白川伝統文化保存会会長 内田福太郎 会員 加藤 雅一 会員 田中 正男
17	1977. 7. 15	仏像に出会うよろこび えんま堂狂言の保存と継承の苦労と楽しみ かきつばたに思う 雑感	京都市立芸術大学教授 田村 隆照 千本えんま堂大念仏狂言保存会会長 沢田 弘 会員 未生流笛岡家元 笹岡 黙甫 会員 松島 浩子
18	1977. 10. 9	東寺の塔と密教のほとけ 八瀬赦免地踊の伝承 京都に住み 文化財特別参観に参加して	京都市立芸術大学教授 田村 隆照 八瀬童子会会长 山本 六郎 会員 藤田 善三 会員 原山 喜代
19	1978. 1. 1	阿弥陀の信仰と阿弥陀堂 嵯峨お松明の伝承について 雑感	京都市立芸術大学教授 田村 隆照 嵯峨お松明保存会会長 永井重太郎 会員 小林 芳江
20	1978. 5. 10	日本庭園の移り変わり (1) 美術工芸品の修理 私の京都 文化財を守るつどいを終えて	京都大学名誉教授 関口鉄太郎 宇佐美國宝修理所 宇佐美直行 会員 加賀 十一
21	1978. 9. 20	日本庭園の移り変わり (2) 文化財の保存修理について 私達の見た京都 他都市に第2の職場を得て想うこと 文化財と教育 疊華院にて	泉涌寺々務長 藤田 俊教 会員 並河 康夫 京都大学名誉教授 関口鉄太郎 財美術院国宝修理所所長 小野寺久幸 厚木市立厚木中学校三年 通地 節子 会員 狩郷 修 会員 松岡 省吾 会員 信ヶ原 綾
22	1979. 1. 1	日本庭園の移り変わり (3) 文化財の保存管理について 暮しに想う	京都大学名誉教授 関口鉄太郎 京都国立博物館管理課長 根本 栄夫 会員 有本安喜子
23	1979. 5. 25	日本庭園の移り変わり (4) 文化財の保護—京都府と京都市— 座談会「伝統行事芸能功労者聞く」	京都大学名誉教授 関口鉄太郎 京都国立博物館美術室 宮島 新一 番匠保存会 並河 康夫 嵯峨お松明保存会 山本 茂一 上賀茂やすらい踊保存会 神戸嘉彦 夫人 当財団専門委員・歴史家 森谷 寅久 司会 当財団専務理事 若林 英一
24	1979. 10. 1	日本庭園の移り変わり (5) 民俗文化財の保存 古い寺に住んで 水尾六斎念仏講と盆灯籠 京都に感謝して 私の思い出	京都大学名誉教授 関口鉄太郎 京都大学名誉教授 柴田 實 淨住寺住職 横原 徳草 当財団専門委員・歴史家 森谷 寅久 会員 賀茂別雷神社宮司 阿部 信 会員 丸山 未棹
25	1980. 1. 1	日本庭園の移り変わり (6)	京都大学名誉教授 関口鉄太郎

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
		文化財の防火 古い寺に住んで 文化財保存修理所 藤井有鄰館 雑感 庭園の保存 古い寺に住んで 賀茂川の冬鳥 当財団設立10周年記念文化講演会「京都の文化的伝統とこれからの町づくり」(1) 消えずに残った今年の大文字 文化財の防犯 古い寺に住んで 二条陣屋 隨想 山鉾巡行 当財団設立10周年記念文化講演会「京都の文化的伝統とこれからの町づくり」(2) 当財団設立10周年記念文化講演会「古代政治と仏教」-1-	市消防局予防部長 服部 俊幸 高山寺貫主 葉上 照澄 京都国立博物館管理課長 根本 栄夫 藤井有鄰館会理事長 藤井善三郎 会員 上田 長雄 京都大学名誉教授 関口鉄太郎 疊華院住職 飛鳥井慈孝 会員 岩佐 氏熙 京都大学教授 西川 幸治 京都大学名誉教授 柴田 實 府警察本部防犯課長 佐々木善市 鞍馬寺貫主 信樂 香仁 二条陣屋代表者 小川平太郎 当財団監事・大松櫻会長 小澤 悅治 会員 杉島 勇 京都大学教授 西川 幸治 作家 松本 清張 藤京都古文化保存協会理事長 藤田 价浩 円徳院住職 後藤 正元 吉田神社宮司 大爺 恒夫 作家 松本 清張 京大学教授 西川 幸治 会員 大槻 敏夫 日本画家 川面 稔一 清水寺管長 大西 良慶 端岡山保存会会長 津田菊太朗 京都大学教授 西川 幸治 作家 松本 清張 日本画家 川面 稔一 京都大学教授 西川 幸治 松尾大社前宮司 犬上 英直 京都ハリストス正教会神父 日比 義夫 林丘寺住職 成瀬 恵新 あいりす音楽院院長 高橋美智子 壬生大念仏講世話役 八木善五郎 嵯峨大念仏狂言保存会副会長 飯田 昇三 千本えんま堂大念仏狂言保存会会長 沢田 弘
26	1980. 7. 1		
27	1980. 10. 1		
28	1981. 1. 1		
29	1981. 5. 15		
30	1981. 10. 1		
31	1982. 1. 1		

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
32	1982. 4. 15	私にとっての舞楽 古い寺に住んで 糺の森 古い寺に住んで 京都を撮りつづけて 葵祭斎王代の思い出 祇園祭お迎え提灯と花傘巡行 大文字五山送り火とともに 六斎念仏と子どもたち  古い寺に住んで 京都に暮せて 京都を離れて 文化財の保護ということ 古い寺に住んで 八瀬赦免地踊とうろう教室 牛祭 摩多羅神をつとめて 私達のまち京都 京都今昔 行事の比較 古い寺に住んで 高麗の郷を歩く 北野天満宮の梅花祭 京の仏とともに一追いつめられた仏の魂ー 鳥相撲の楽しみ 復活した伝統行事下鴨神社の流鏑馬神事 古い寺に住んで 時代祭 京の町家に住んで 京の秋を彩る主役たち 北白川高盛の奉納をつとめて 菩薩になったわたしたち わたしたちの晴れ舞台 城南宮曲水の宴に舞う 古い寺に住んで 私の好きな京都 地下鉄から 京都の景観 京のシンボル 鴨川 まつりと髪型 古い寺に住んで	石 昇子 曼殊院門跡 山口 圓道 糺の森保存会会长 鈴木 義一 宝鏡寺住職 沢田 恵確 写真家 浅野 喜一 昭和55年斎王代 西村 和美 八坂神社宮司 鈴木日出年 大文字五山保存会連合会会长 川内 宗淳 壬生六斎保存会 林 直樹 中堂寺六斎会 伊藤 歩 久世六斎保存会 石川 賢一 嵯峨野六斎念仏保存会 大隅 浩明 西院六斎保存会 遠藤 彰一 西院六斎保存会 近藤 史朗 法然院住職 橋本 峰雄 会員 佐野 綾子 会員 親谷 貞己 京都觀世会事務局長 権藤 芳一 二尊院副住職 羽生田寂裕 八瀬赦免地保存会 玉西勝次郎 木島座天照御魂神社(蚕の社)宮司 神服敬之助 会員 水口 豊園 会員 今井 憲一 郷土史家 松田 元 法界寺住職 岩城 秀雄 会員 加藤 雅一 北野天満宮宮司 片桐 勤 愛宕念仏寺住職 西村 公朝 鳥相撲保存会鳥陽社 畠田六郎兵衛 賀茂御祖神社宮司 鈴木 義一 大報恩寺住職 菊入 卓如 平安神宮権宮司 森山 太郎 秦 與兵衛  山内 裕美 山本 麻矢 長島 直子 徳平 京子 神護寺住職 谷内 乾岳 会員 小柳美代子 会員 田村 彰敏 京都大学名誉教授 岡崎 文彬 鴨川を美しくする会会长 藤谷 虎男 南 ちゑ 龍安寺住職 木下 玄隆
33	1982. 7. 1		
34	1982. 10. 1		
35	1983. 1. 1		
36	1983. 5. 1		
37	1983. 10. 1		
38	1984. 1. 1		

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
		やすらい花 大鬼をつとめて やすらいの花傘 やすらい花の音頭 やすらいとお稚児さん 京の離宮 祇園祭と歩んで70年 古い寺に住んで 京の社寺と名花・名木 嵐山の美 鞍馬と火祭 西ノ京すいき祭 北野とすいき祭 すいき神輿 古い寺に住んで 古都の初春 京の文化財をまもって 文化財修理にたずさわって 仏像修理にとりくんで 古い寺に住んで 祇園いまむかし 蹴鞠について 京の町並み 京都の古面修理 古い寺に住んで 久多花笠踊の継承 京のわらべうたとともに 京都の芸能史 古い寺に住んで 北白川の高盛御供について 京の景観思いつくまま 文化財のこと 古い寺に住んで レンズからのぞく京の伝統行事芸能 番匠儀式 斬始め 京料理 古い寺に住んで ほこの上 賀茂競馬について 能とその伝統 古い寺に住んで 上賀茂と社家 時代祭維新勤王隊列 八瀬赦免地踊について 京の竹	今宮やすらい会 和田 徹矢 玄武やすらい舎保存会 加藤幸三郎 川上やすらい舎保存会 奥村喜四郎 上賀茂やすらい保存会 戸田 秀司 宮内庁京都事務所長 庄司 成男 祇園祭山鉾連合会副会長 渡辺 伊一 清凉寺住職 鵜飼 光順 京都市景勝地植樹対策委員会副委員長 伊佐 義朗 嵐山保勝会会长 古川 英一 由岐神社宮司 林 武雄  北野天満宮宮司 片桐 勤 西之京瑞饗神輿保存会会长 佐伯 昌一 勸修寺住職 築波 常遍 京都府神社庁序長 三條 實春  琳岡墨光堂技術員 伊藤さとこ 勸美術院国宝修理所現場主任 山本 敏昭 神泉苑住職 鳥越 正道 京都花街組合連合会会长 中島 勝蔵 蹴鞠保存会会长 持明院基邦 市風致課景観係長 立入 慎造 京都文化短期大学教授 中村 保雄 壬生寺住職 松浦 俊海 久多花笠踊保存会会长 河原弥太郎 あいりす音楽院院長 高橋美智子 芸能史研究家 山路 興造 勝持寺住職 中村 真澄 郷土史家 松田 元 環境庁京都御苑管理事務所長 宇野 一郎 財閥雪記念財團理事長 橋本 歸一 毘沙門堂事務長 生田 孝憲 京都映画祭プロデューサー 寺本 孝子 番匠保存会会长 並河 康夫 京都料理組合組合長 北村 多造 大聖寺住職 花山院慈薰 昭和60年祇園祭長刀鉾稚兒 笹岡 隆平 賀茂競馬保存会会长 阿部 信 金剛流宗家 金剛 巍 三時知恩寺住職 久我 信成 勸賀茂県主同族会理事長 岩佐 氏熙 平安講社第八社常務理事 山根治三郎 由岐八瀬童子会会长 山本 六郎 華道未生流篠岡家元 笹岡 瞿甫
39	1984. 5. 1		
40	1984. 10. 1		
41	1985. 1. 1		
42	1985. 6. 25		
43	1985. 10. 1		
44	1986. 1. 1		
45	1986. 5. 1		
46	1986. 10. 1		
47	1987. 1. 1		

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
48	1987. 6. 10	古い寺に住んで 壬生とその界隈 おけら火に想う 嵯峨大念佛狂言とともに 京のよさをまもって 古い寺に住んで 祇園囃子とともに 松上げの保存継承	行願寺住職 中島 淳海 八木喜久男 八坂神社巫女 西森美代子 嵯峨大念佛狂言保存会会长 松井 秀夫 柊家櫻社長 西村 源一 地蔵院住職 藤田 守浩 祇園祭菊水鉢囃方代表 川塚 錦造 花背松上げ保存会会长 鋸屋 康夫 諏土井志ば漬本舗社長 土井清一郎 法觀寺住職 浅野 全雄 京都学生観光連盟委員長 松田 信和 西行庵庵主 花輪 宗恵 渡辺 修三
49	1987. 10. 1	大原 古い寺に住んで 京都学生観光連盟の活動 西行庵の歴史と保存 剣鉾と鉾差し	栗山 一秀 常照寺住職 奥田 恵遠 新熊野神社宮司 尾竹 晃 いづのバレエ主宰 いづのひろと 藤森神社駄馬会副会長 寺内 貞次 藤平陶芸社長 藤平 長一 妙法院執事長 多紀 頴信 駄松ヶ崎立正会会长 岩崎 正一 先斗町歌舞会会长 吉井 道忠 要法寺貫主 嘉儀 日有 冷泉家当主夫人 冷泉貴実子 京都六斎念仏保存団体連合会会长 渡辺 泰男 即成院住職 平野 嘆哉
50	1988. 1. 1	江戸時代を生き抜いた伏見の酒 古い寺に住んで 歴史に息づく名木 京都の郷土芸能への想い 駄馬行事の現況	月桂冠拂専務取締役 栗山 一秀 新熊野神社宮司 尾竹 晃 いづのバレエ主宰 いづのひろと 藤森神社駄馬会副会長 寺内 貞次 藤平陶芸社長 藤平 長一 妙法院執事長 多紀 頩信 駄松ヶ崎立正会会长 岩崎 正一 先斗町歌舞会会长 吉井 道忠 要法寺貫主 嘉儀 日有 冷泉家当主夫人 冷泉貴実子 京都六斎念仏保存団体連合会会长 渡辺 泰男 即成院住職 平野 嘆哉
51	1988. 6. 10	清水焼発祥の地五条坂 古い寺に住んで 松ヶ崎題目踊	北白川愛里郷会会长 西村 藤平 月輪寺住職 横田 智照 賀茂御祖神社宮司 鈴木 義一 鹿苑寺(金閣寺)執事長 江上 泰山 御香宮神社宮司 三木 善則 紅葉音頭保存会会长 白川 幸照 賀茂別雷神社宮司 阿部 信 京都府神社庁庁長 鈴木日出年 知恩院三門修理事務局長 加藤 秀善 元京都府教員庁文化財保護課建物係技官 下村 修 椋本家管理人 澤田 久雄 壬生寺貫主・壬生大念佛狂言講師 松浦 俊海
52	1988. 10. 1	鴨川をどりいまむかし 古い寺に住んで 冷泉家の伝統 京都国体を控えて 二十五菩薩お練り供養法会について	当財団文化財専門委員 林屋辰三郎 当財団評議員・京都市観光協会副会長 龍村 基雄 仁和寺門跡 松村 祐澄 祇園祭山鉢連合会会长 田中 常雄 京都市消防局予防部長 平尾 良一
53	1989. 1. 1	京都北白川風土記 古い寺に住んで 葵祭の流鏑馬神事	
54	1989. 5. 15	室町文化と金閣 御香宮と伏見城 修学院紅葉音頭について 大田の沢のかきつばた	
55	1989. 11. 1	京の社と神々 昭和平成の大修理知恩院三門 建造物修理について 古い民家に住まいして 壬生寺と壬生大念佛狂言	
56	1990. 3. 31	設立20周年記念特集号 国際化のなかの京都文化 20年前の思い出いろいろ 守り育てよう京都の文化財 創立20周年を祝して 守り育てよう京都の文化財—文化財の防災の見地から—	

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
57	1990. 11. 1	財団設立の初心に思う 伝統行事に参加して 京都の文化資源の重要性について 京都は心のふるさと 新世界の中の京都と京都市文化観光資源 保護財団 心を育てる 快適な京都への願い わたしの文化財散歩 京都文化の一部を担う江州文化 不可思議 京の六斎念仏—その技術伝承に取り組んで— 鞍馬寺とわたし 岩倉の火祭	当財団初代専務理事 畑 富雄 三和銀行京都支店長 内藤 碩昭 当財團評議員・安田多七櫻社長 安田 守男 会員 大嶋 真治 会員 高橋 政幸 神奈川県厚木市立厚木中学校校長 小倉 繁雄 当財團評議員・岡秀樹社長 岡 秀有喜 当財團評議員・駒都ホテル社長 福持 通 松尾大社宮司 中西 通 京都中堂寺六斎会代表幹事 橋本 治夫 鞍馬寺学芸員 曾根 样子 京都市歴史資料館主幹 山路 興造 京都府文化財保護基金理事長 吉岡 勉 京都の文化財を守る会会長 柴田 俊治 北野天満宮宮司 片桐 勤 千本ゑんま堂大念佛狂言保存会会长 黒田 司郎 当財團評議員・京都織物卸商業組合理事長 山脇 浩司 京都府警察本部防犯課長 橋本 芳昭 賀茂御祖神社宮司 河邊 三郎 靈山歴史館主任学芸員 木村幸比古 日野裸踊保存会会长 岩城 秀雄 京都大学建築史研究室 中川 理 法然院貫主 梶田 真章 神泉苑大念佛狂言講社代表 鳥越 正道 駄伝文化保存協会理事長 石川 忠 伏見稻荷大社宮司 坪原喜三郎 京都市歴史資料館歴史調査係長 伊東 宗裕 京都六斎念仏保存団体連合会会长 塩見 和男 淨土真宗本願寺派總長 松村 了昌 賀茂別雷神社宮司 阿部 信 北白川伝統文化保存会会长 藤田初太郎 日本新薬株相談役 入山 信造 京都の文化財を守る会副会長 中埜義三郎 藤森神社駄馬会 寺内 善和 鞍馬火祭保存会 松本 武士 吉祥院六斎保存会 永田 煉孝 今宮やすらい会 西村 吉一 平安雅楽会理事長 中川 平 今宮神社宮司 石 孝彦 立命館大学助教授 山崎 正史
58	1991. 7. 5	未指定の文化財の保護 庭園文化について 北野天満宮と文化財 千本ゑんま堂大念佛狂言について 半年の所感	
59	1991. 11. 10	文化財保護と防犯 文化財の保存について 靈山歴史館とその活動 日野裸踊について 誇るべき京都の近代建築 寺に生まれ、寺に住んで 神泉苑の歴史と神泉苑狂言について 東京遷都と京都 伏見稻荷大社と文化財 稻生若水の墓誌銘 六斎念仏の保存と継承—連合会十周年を迎えて— 文化の伝承	
60	1992. 3. 31	上賀茂神社と文化財 北白川の年中行事 ロシアの文化観光 私と文化財 座談会「伝統行事芸能功労者に聞く」	
61	1992. 9. 1		
62	1992. 12. 1		
63	1993. 3. 31	葵祭と雅楽 今宮神社と文化財 町並みの継承	
64	1993. 7. 1		

No.	発行年月日	内 容	執 筆 者 等
65	1993.11.1	鞍馬由岐神社と文化財 上高野念仏供養踊の復活など 京のよさをまもって 八坂神社と文化財 上賀茂さんやれについて	由岐神社宮司 林 武彦 上高野念仏供養踊保存会会長 菅原 博 沖縄県立芸術大学教授 伊砂 利彦 八坂神社宮司 真弓 常忠 上賀茂さんやれ連絡協議会役員 芝 昭夫 浄土宗總本山知恩院執事長 寺本 哲榮 吉田神社宮司 宮下 務 桂川舟渡し保存会会长 橋本 武尚
66	1994.3.31	歴史的郷土の尊重 吉田神道と斎場所大元宮 松尾祭舟渡御	市都市計画局都市景観部都市景観課 久多志古淵神社宮司 上手登志男 松尾大社権称宣 尾崎 俊廣
67	1994.7.31	京都市嵯峨鳥居本町並み保存館 久多志古淵神社の歴史と資料 松尾大社の御田祭	(財)京都市埋蔵文化財研究所資料課長 永田 信一 京都市内博物館施設連絡協議会事務局 京都市消防局子防部長 尾島 利一
68	1994.12.1	平安京の遺跡 京都市内博物館施設連絡協議会のあゆみ 震災から文化財を守るために	天龍寺派管長 平田 精耕 会員 新井 寛 " 奥村 俊二 " 清水 玉子 " 山本 彬
69	1995.5.1	特集 世界文化遺産「古都京都の文化財」 世界文化遺産登録について思うこと 座談会「ボランティア活動—守ろう京都の文化遺産—」	京都芸術短期大学名誉教授 武居 二郎
70	1995.11.1	里山の保全と利用 京都の貴重な史跡を守るために 文化財登録制度と住宅建築 雙ヶ岡つれづれ環境守り10年	京都大学大学院工学研究科博士課程 富島 義幸 名勝雙ヶ岡保存会会长 松本 晴宏
71	1996.6.10	町家のなりたちと展開 町家の保存	前京都市文化財保護課技師・工学博士 新谷 昭夫 勧奈良屋記念杉本家保存会 杉本 節子
72	1996.11.15	庭園文化都市 保存と修理の悩み	京都芸術短期大学学長 尼崎 博正 妙心寺隣華院住職 脇坂 玄淳
73	1997.7.1	樺原廃寺跡史跡公園について 都市民俗学の現場から	樺原廃寺跡史跡公園保存会会长 豊田 英嗣 京都市文化財保護課参与 山路 興造
74	1997.11.20	「京都の文化財を守る会」の活動 植生景観の歴史から想うこと 番匠儀式の伝承 保存会30年を迎えて	京都の文化財を守る会会长 笹池 正二 京都精華大学助教授 小椋 純一
75	1998.7.1	京都の植生 深泥池を美しくする会30有余年の歩み	番匠保存会会长 橋本 貞造 京都大学名誉教授 北村 四郎 深泥池を美しくする会会长 井上 庄助
76	1998.11.20		
77	1999.7.1		

### 文化財カレンダー発行一覧

年版	テ 一 マ	内 容
47	京の国宝建造物	清水寺本堂、醍醐寺五重塔、銀閣寺東求堂、東福寺三門
48	京の特別名勝	鹿苑寺庭園、西方寺庭園、西本願寺大書院庭園、金地院庭園、天龍寺庭園、龍安寺方丈庭園
49	京の障壁画	花鳥図(藏 聚光院)、桜図(藏 智積院)、牡丹図(藏 大覚寺)、風神雷神図(藏 建仁寺)、籬草花図(藏 天球院)、「舞踊図」(藏 京都市)
50	京の仏像	弥勒菩薩半跏像(藏 広隆寺)、姿敷仙立像(藏 妙法院)、楊貴妃觀音像(藏 泉涌寺)、不動明王坐像(藏 醍醐寺)、阿彌陀如來両脇士坐像(藏 三千院)、兜跋毘沙門天立像(藏 教王護國寺)
51	近世初期風俗画	三十三間堂通し矢(藏 逸翁美術館)、洛中洛外図(洛中洛外図を中心として)(藏 京都国立博物館)、洛中洛外図—上杉屏風—(藏 上杉隆憲氏)、洛中洛外図—町田屏風—(藏 東京国立博物館)
52	京の国宝、重文建造物 「塔」	教王護國寺五重塔、八坂法觀寺五重塔、常寂光寺多宝塔、醍醐寺五重塔、清水寺三重塔、仁和寺五重塔
53	京の墨画	天橋立図(藏 京都国立博物館)、四季山水図(藏 真殊庵)、猿猴捉月図(藏 金地院)、雲龍図(藏 建仁寺)、達磨像(藏 南禪寺)、瀟湘八景図(藏 東海庵)
54	京の伝統行事芸能	蹴鞠、壬生狂言、鞍馬竹伐り会、六斎念仏、鞍馬火祭、雅楽
55	京の仏像	毘沙門天三尊像(藏 鞍馬寺)、二十八部衆立像(藏 妙法院)、梵天坐像・五大明王像(藏 教王護國寺)、雷神像(藏 妙法院)、十二神将立像(藏 広隆寺)
56	京の肖像画	聖德太子像(藏 広隆寺)、源 賴朝像(藏 神護寺)、明惠上人像(藏 高山寺)、花園天皇像(藏 長福寺)、足利義満像(藏 鹿苑寺)、豊臣秀吉像(藏 高台寺)
57	京の絵巻物	鳥獸人物戯画(藏 高山寺)、法然上人絵伝(藏 知恩院)、融通念仏縁起(藏 禅林寺)、一遍上人絵伝(藏 歓喜光寺)、弘法大師行状絵詞(藏 教王護國寺)、北野天神縁起(藏 北野天満宮)
58	屏風絵にみる京の名所	洛中洛外図—二条城—(藏 個人)、祇園祭と賀茂競馬図—上賀茂神社—(藏 個人)、高雄觀楓図—高雄—(藏 東京国立博物館)、洛中洛外図(町田屏風)—御所—(藏 東京国立博物館)、四条河原図—四条河原—(藏 個人)、嵐山・清水図—嵐山—(藏 個人)
59	京の花鳥画	花鳥図(藏 大仙院)、花鳥図(藏 聚光院)、柳桜図(藏 大覚寺)、梅遊禽図(藏 天球院)、四季花鳥図(藏 大徳寺)
60	京の書院と障壁画	二条城二の丸御殿黒書院(一の間)、醍醐寺三宝院表書院、西本願寺書院(対面所)、妙心寺靈雲院書院、勸修寺書院、桂離宮新御殿(一の間上段)
61	京の伝統行事、芸能	番匠儀式、やすらい花、賀茂競馬、松上げ、八瀬赦免地踊、嵯峨大念仏狂言

年版	テ　ー　マ	内　　容
62	京の尼門跡	三時知恩寺書院, 靈鑑寺書院, 宝鏡寺書院, 林丘寺本堂, 曇華院本堂, 大聖寺宮御殿
63	京の古建築	妙心寺法堂, 法界寺阿弥陀堂, 醍醐寺五重塔, 東福寺三門, 教王護国寺金堂, 高台寺靈屋
1	京の名園と建造物	慈照寺銀閣と庭園, 聚光院本堂と庭園, 醍醐寺三宝院表書院と庭園, 慶雲院書院と庭園, 妙法院大書院と庭園, 西本願寺飛雲閣と滴翠園
2	京の杉戸絵・板絵	昌俊弁慶相騎図(蔵 北野天満宮), 二条城二之丸御殿白書院杉戸絵「透垣桜図」, 大覚寺正寢殿狹屋障子腰板「兔図」, 修学院離宮中離宮客殿杉戸絵「祇園祭山鉾図」, 渡海船額「末吉船図」(蔵 清水寺), 杉戸「白象図」・「獅子図」(蔵 養源院)
3	京の仏像	教王護国寺講堂諸尊像, 二十五菩薩像(蔵 即成院), 妙心寺三門十六羅漢像, 五大虚空藏菩薩坐像(蔵 神護寺), 仁和寺五重塔内部諸像, 千手觀音菩薩及び風神像(蔵 妙法院)
4	京の古建築	同志社礼拝堂, 西本願寺唐門, 賀茂別雷神社社殿, 吉田神社斎場所大元宮, 大丸ヴィラ, 瀧澤家住宅
5	京の神社と文化財	平安神宮応天門及び大極殿, 松尾大社本殿, 賀茂御祖神社楼門, 八坂神社本殿, 由岐神社拝殿, 北野天満宮拝殿
6	平安建都1200年 みやびの文化財	京都御所紫宸殿, 仁和寺御室櫻(名勝)と五重塔, 桂離宮書院と庭園, 知恩院大方丈と庭園, 修学院離宮上御茶屋庭園
7	世界文化遺産登録記念 日本・古都京都の文化財 (京都市、宇治市、大津市)	宇治上神社, 延暦寺, 清水寺, 教王護国寺, 高山寺, 西芳寺, 慈照寺, 醍醐寺, 天龍寺, 仁和寺, 平等院, 西本願寺, 龍安寺, 仁和寺, 鹿苑寺, 二条城, 賀茂別雷神社, 賀茂御祖神社の各建造物などの文化財
8	京の社寺参詣曼荼羅	北野社参詣曼荼羅(蔵 北野天満宮), 法輪寺参詣曼荼羅(蔵 法輪寺), 清水寺参詣曼荼羅(蔵 清水寺), 珍皇寺参詣曼荼羅(蔵 六道珍皇寺善峰寺参詣曼荼羅(蔵 善峰寺)), 八坂法觀寺塔参詣曼荼羅(蔵 法觀寺)
9	京の史跡・名勝・天然記念物	史跡 蛇塚古墳, 名勝 雙ヶ岡, 史跡 天皇の杜古墳, 史跡 御土居, 史跡 横原廃寺跡, 天然記念物 深泥池生物群集
10	京の民家	杉本家住宅, 井関家住宅, 榎本家住宅, 野口家住宅, 玉村家住宅, 八木家住宅
11	京都・深泥池の四季 —天然記念物 深泥池生物群集—	「深泥池」の四季の風景と天然記念物

## 年度別文化観光資源公開事業等実施一覧

年度	事　業　名	内　　容
45	文化財保護法施行20周年記念 第1回郷土芸能の夕 記念講演会	実施日 昭和45年10月7日 会場 京都会館第1ホール 出演 菊水鉢祇園離子, 宗教琵琶宗家江頭法輪, 木遣音頭, 八瀬赦免地踊, 王生狂言, 京のわらべうた  実施日 昭和45年12月1日 会場 京都会館第1ホール 内容 「情報化時代の文化財」「文化と経済」 劇作家 山崎正和 作家 小松左京 作家 庄司薰
46	第2回郷土芸能の夕	実施日 昭和46年10月6日 会場 京都会館第1ホール 出演 天台声明「四箇法要」, 今宮やすらい花, 鉄仙流白川踊, お経三味線, 小山郷六斎念佛, 白拍子舞, 祇園祭音頭, 千本えんま堂狂言, 弥栄獅子舞, 京のわらべうた
47	文化財特別参観 第3回郷土芸能の夕 講演の夕	実施日 昭和47年4月8日 内容 法然院, 靈鑑寺の文化財鑑賞  実施日 昭和47年6月8日 内容 東本願寺涉成園の文化財鑑賞  実施日 昭和47年9月9日 内容 東福寺普門院, 退耕庵の文化財鑑賞  実施日 昭和48年3月3日 内容 泉涌寺靈明殿, 雲竜院, 即成院の文化財鑑賞  実施日 昭和47年10月21日 会場 京都会館第2ホール 出演 月鉢祇園離子, 久多花笠踊, 上棟祭, 修学院紅葉音頭, 嵐峨野六斎念佛, 島原太夫かしの式, 小町おどり, にわか, 京のわらべうた  実施日 昭和47年11月2日 会場 京都会館会議場 内容 「京のまつりと年中行事」 京都大学名誉教授 柴田實 「京の史跡とその背景」 京都大学教授 上田正昭
48	京都市自治75周年記念 第4回郷土芸能の夕 講演の夕	実施日 昭和48年10月27日 会場 京都会館第2ホール 出演 維新鼓笛隊, 明暗寺尺八, 聖護院山伏問答, 小野はねず踊, 上賀茂やすらい花, 王生六斎念佛, 松ヶ崎さしおどり, 北白川高盛御供・花車, 京のわらべうた, まちのうり声  実施日 昭和48年11月2日 会場 京都会館会議場 内容 「平安京とその周辺」「近世京都のまちづくり」 近畿大学教授 杉山信三 京都大学教授 西川幸治

年度	事業名	内容
48	文化財特別参観	実施日 昭和48年5月26日 内 容 妙心寺天球院, 東海庵, 玉鳳院の文化財鑑賞
		実施日 昭和48年9月26日 内 容 大徳寺本坊, 聚光院, 孤蓬庵の文化財鑑賞
		実施日 昭和49年3月9日 内 容 妙蓮寺, 大聖寺の文化財鑑賞
49	第5回郷土芸能の夕  講演の夕	実施日 昭和49年10月19日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 五節舞, 川上やすらい花, 西方寺六斎念佛, 地蔵和讃, 八瀬 赦免地踊, 綾子舞, 京のわらべうた
		実施日 昭和49年11月1日 会 場 京都会館会議場 内 容 「洛中・洛外のなりたち」 京都大学教授 林屋辰三郎 「屏風絵にみる洛中・洛外」 大阪大学教授 武田恒夫
		実施日 昭和49年6月29日 内 容 林丘寺, 赤山禪院の文化財鑑賞
50	文化財特別参観	実施日 昭和49年10月12日 内 容 妙心寺靈雲院, 春光院の文化財鑑賞
		実施日 昭和50年3月22日 内 容 神泉苑, 二条陣屋の文化財鑑賞
		実施日 昭和50年10月25日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 大原魚山声明, 平家琵琶, 三絃法要, 久多花笠踊, 使用謡, 千本えんま堂狂言, 吉祥院六斎念佛
51	第7回郷土芸能の夕	実施日 昭和51年5月29日 内 容 高台寺, 円徳院の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年10月9日 内 容 西本願寺, 菴内流家元燕庵の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年12月4日 内 容 金地院, 南禪院の文化財鑑賞
52	文化財特別参観	実施日 昭和52年3月5日 内 容 大徳寺黄梅院, 德禪寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年10月30日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 壬生狂言, 千本えんま堂狂言, 嵐峨大念仏狂言, 中堂寺六 斎念佛, こども神興, 京のわらべうた, 町かどの芸能
		実施日 昭和52年9月10日 内 容 聖護院, 金戒光明寺塔頭西翁院の文化財鑑賞
53	文化財を守る集い	実施日 昭和52年11月26日 内 容 淨住寺, 地蔵院の文化財鑑賞
		実施日 昭和53年3月11日 内 容 曼殊院, 金福寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和53年1月28日 内 容 講 話 泉涌寺寺務長 藤田俊教 文化財防火についての講演 市消防局予防部長 田村駒吉 泉涌寺, 雲竜院の文化財と防災施設見学
54	第8回郷土芸能の夕	実施日 昭和52年10月15日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 壬生六斎念佛祇園囃子, 西院六斎念佛, 西方寺六斎念佛, 鳥相撲, 瑞饋祭, 京のわらべうた, 町かどの芸能
		実施日 昭和53年10月28日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 京の六斎念佛(吉祥院, 久世, 中堂寺, 梅津, 小山郷, 嵐 峨野, 千本, 西院, 上鳥羽橋上, 壬生各六斎念佛)
		実施日 昭和53年6月3日 内 容 曼華院, 鹿王院の文化財鑑賞
55	京都市自治80周年記念 京都六斎念佛無形民俗文化財選 択記念 第9回郷土芸能の夕	実施日 昭和53年11月11日 内 容 教王護国寺と塔頭觀智院の文化財鑑賞
		実施日 昭和54年3月10日 内 容 鹿苑寺の文化財鑑賞

年度	事業名	内容
51	文化財特別参観	実施日 昭和51年5月29日 内 容 高台寺, 円徳院の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年10月9日 内 容 西本願寺, 菴内流家元燕庵の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年12月4日 内 容 金地院, 南禪院の文化財鑑賞
52	文化財を守る集い	実施日 昭和52年3月5日 内 容 大徳寺黄梅院, 德禪寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和51年10月30日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 壬生狂言, 千本えんま堂狂言, 嵐峨大念仏狂言, 中堂寺六 斎念佛, こども神興, 京のわらべうた, 町かどの芸能
		実施日 昭和52年9月10日 内 容 聖護院, 金戒光明寺塔頭西翁院の文化財鑑賞
53	京都市自治80周年記念 京都六斎念佛無形民俗文化財選 択記念 第9回郷土芸能の夕	実施日 昭和52年11月26日 内 容 淨住寺, 地蔵院の文化財鑑賞
		実施日 昭和53年3月11日 内 容 曼殊院, 金福寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和53年1月28日 内 容 講 話 泉涌寺寺務長 藤田俊教 文化財防火についての講演 市消防局予防部長 田村駒吉 泉涌寺, 雲竜院の文化財と防災施設見学
54	文化財特別参観	実施日 昭和52年10月15日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 壬生六斎念佛祇園囃子, 西院六斎念佛, 西方寺六斎念佛, 鳥相撲, 瑞饋祭, 京のわらべうた, 町かどの芸能
		実施日 昭和53年10月28日 会 場 京都会館第2ホール 出 演 京の六斎念佛(吉祥院, 久世, 中堂寺, 梅津, 小山郷, 嵐 峨野, 千本, 西院, 上鳥羽橋上, 壬生各六斎念佛)
		実施日 昭和53年6月3日 内 容 曼華院, 鹿王院の文化財鑑賞
55	京都市自治80周年記念 京都六斎念佛無形民俗文化財選 択記念 第9回郷土芸能の夕	実施日 昭和53年11月11日 内 容 教王護国寺と塔頭觀智院の文化財鑑賞
		実施日 昭和54年3月10日 内 容 鹿苑寺の文化財鑑賞

年度	事業名	内容
54	設立10周年記念 第10回郷土芸能の夕	実施日 昭和54年10月27日 会場 京都会館第2ホール 出演 今宮やすらい花, 壬生狂言, 祇園囃子「綾傘鉾」, 松ヶ崎題目踊, 久世六斎念佛, 八瀬赦免地踊, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和54年6月23日 内容 仁和寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和54年11月10日 内容 醍醐寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和55年3月8日 内容 大徳寺塔頭養徳院, 真珠庵の文化財鑑賞
	設立10周年記念文化講演会	実施日 昭和55年3月14日 内容 講演「古代政治と仏教」 作家 松本清張 「京都の文化的伝統とこれからの町づくり」 京都大学教授 西川幸治
55	第11回郷土芸能の夕	実施日 昭和55年10月25日 会場 京都会館第2ホール 出演 雅楽, 蹴鞠, 上棟祭, 二十五菩薩お練り供養法会, 玄武やすらい花, 千本六斎念佛, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和55年9月26日 内容 妙法院の文化財鑑賞
		実施日 昭和55年11月29日 内容 大徳寺塔頭三玄院, 興臨院の文化財鑑賞
56	京都市文化財保護条例制定記念 第12回郷土芸能の夕	実施日 昭和56年10月24日 会場 京都会館第2ホール 出演 御神楽, 節談説教, 鞍馬竹伐り会, 上賀茂やすらい花, ハモハ踊, 梅津六斎念佛, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和56年4月11日 内容 毘沙門堂の文化財鑑賞
		実施日 昭和56年7月4日 内容 知恩院の文化財鑑賞
		実施日 昭和56年11月28日 内容 清水寺本坊成就院, 法觀寺の文化財鑑賞と産寧坂町並み散策
		実施日 昭和57年3月13日 内容 妙心寺塔頭衡梅院, 隣華院の文化財鑑賞
	京の歳時記展	実施日 昭和57年3月2日~3月15日 会場 地下鉄御池ギャラリー 内容 伝統行事芸能の衣裳, 道具類等の資料と写真パネル展示

年度	事業名	内容
57	第13回郷土芸能の夕	実施日 昭和57年10月30日 会場 京都会館第2ホール 出演 北嵯峨おどり, 大原八朔踊, 小山郷六斎念佛, 川上やすらい踊, 祇園田楽, 伊勢神樂, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和57年6月12日 内容 建仁寺開山堂, 正傳永源院, 両足院の文化財鑑賞
		実施日 昭和57年10月2日 内容 清涼寺, 厥離庵の文化財鑑賞
		実施日 昭和57年11月20日 内容 禅林寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和58年3月5日 内容 壬生寺の文化財鑑賞
58	京都市無形民俗文化財指定登録記念 第14回郷土芸能の夕	実施日 昭和58年10月29日 会場 京都会館第2ホール 出演 久多花笠踊, 今宮やすらい花, 上賀茂やすらい花, 玄武やすらい花, 上賀茂紅葉音頭, 木遣音頭, 神泉苑大念佛狂言, 桂六斎念佛, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和58年7月2日 内容 相国寺, 塔頭大光明寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和58年11月26日 内容 東福寺塔頭分陀院, 即宗院, 龍吟庵の文化財鑑賞
		実施日 昭和59年3月10日 内容 長福寺(右京区西京極)の文化財鑑賞
59	源平800年記念 第15回郷土芸能の夕	実施日 昭和59年10月27日 会場 京都会館第2ホール 出演 白拍子舞, 久世六斎念佛, 嵐大念佛狂言, 修学院紅葉音頭, 今宮やすらい花, 平家琵琶, 京のわらべうた
	文化財特別参観	実施日 昭和59年6月30日 内容 表千家(不審庵), 三時知恩寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和59年12月1日 内容 金戒光明寺の文化財鑑賞
		実施日 昭和60年3月23日 内容 勸修寺の文化財鑑賞
60	第16回郷土芸能の夕	実施日 昭和60年10月26日 会場 京都会館第2ホール 出演 嵐野六斎念佛, 雅楽(京都舞楽会), 上賀茂さんやれ, 小町をどり, 八瀬赦免地踊, 千本えんま堂大念佛狂言, 京のわらべうた

年度	事業名	内容
61	京都市文化財保護条例制定5周年記念 第17回郷土芸能のつどい	期日 昭和60年10月12日 内容 妙心寺塔頭天球院、麟祥院の文化財鑑賞
		期日 昭和60年12月7日 内容 八木家住宅、旧神崎家住宅の文化財鑑賞
		期日 昭和61年3月15日 内容 法金剛院、妙心寺塔頭退蔵院の文化財鑑賞
		期日 昭和61年2月22日 会場 京都会館第1ホール 出演 斬始め、玄武やすらい花、千本えんま堂大念佛狂言、嵯峨祭剣鉾差し、祇園田楽、吉祥院六斎念佛、一乗寺鉄扇踊、北白川高盛御供、八瀬赦免地踊、鳴原太夫道中
		期日 昭和61年9月27日 内容 法然院、白沙村荘の文化財鑑賞
		期日 昭和61年12月6日 内容 妙心寺本坊、玉鳳院の文化財鑑賞
		期日 昭和62年3月14日 内容 京都ハリストス正教会、拾翠亭の文化財鑑賞
62	京都市文化財保護条例制定5周年記念 映像でつづる京の伝統	期日 昭和61年10月25日 会場 京都会館第2ホール 内容 記録映画「嵯峨大念佛狂言」「賀茂競馬」「鞍馬火祭」と「羅生門」の上映
		実施日 昭和62年2月20日 会場 京都会館第1ホール 出演 壬生大念佛狂言、中堂寺六斎念佛、上賀茂やすらい花、大原八朔踊、八坂獅子舞、祇園鶯舞、八大神社剣鉾差し、先斗町芸妓連素囃子
		実施日 昭和62年9月19日 内容 高台寺、靈山歴史館の文化財鑑賞
		実施日 昭和62年12月5日 内容 大倉記念館の文化財鑑賞
63	第19回郷土芸能のつどい	実施日 昭和63年3月19日 内容 大聖寺、慈照院の文化財鑑賞
		実施日 平成元年3月4日 会場 京都会館第1ホール 出演 千本六斎念佛、嵯峨大念佛狂言、川上やすらい花、久多花笠踊、嵯峨剣鉾差し、即成院二十五菩薩お練り供養法会、京都よかろう太鼓、上七軒俗曲

年度	事業名	内容
63	文化財特別参観	実施日 昭和63年9月10日 内容 大報恩寺、北野天満宮の文化財鑑賞
		実施日 昭和63年12月3日 内容 賀茂別雷神社、大田神社、西村家別邸の文化財鑑賞
		実施日 平成元年3月25日 内容 真正極楽寺の文化財鑑賞
1	設立20周年記念 京の歳時記展 設立20周年記念 第20回郷土芸能のつどい 文化財特別参観	実施日 平成元年2月3日～27日 会場 京都市四条ギャラリー 内容 やすらい花、念佛狂言、剣鉾と祭礼、祇園祭、松上げ、久多花笠踊、すいき祭、八瀬赦免地踊、鞍馬火祭、伏見の酒づくりの各資料と写真パネル展示
		実施日 平成元年3月3日 会場 京都会館第1ホール 出演 今宮やすらい花、祇園祭綾笠鉾祇園囃子、梅津六斎念佛、八瀬赦免地踊、広河原ヤッサコサイ、井上流京舞、和知人形淨瑠璃
		実施日 平成元年6月30日・7月1日 内容 冷泉家住宅の文化財鑑賞
		実施日 平成元年12月8日～10日 内容 靈鑑寺の文化財特別公開
2	文化財特別参観 第2回京の歳時記展 「やま・むら・住い一洛北の時おりおり」 京都市観光協会設立30周年記念 第21回郷土芸能のつどい	実施日 平成2年12月8日・9日 内容 西本願寺の文化財特別公開
		実施日 平成3年2月2日～26日 会場 京都市四条ギャラリー 内容 京都市の洛北山間地域に所在する民家、年中行事、民俗芸能等の資料、写真パネル展示
		実施日 平成3年3月2日 会場 京都会館第1ホール 出演 小山郷六斎念佛、玄武やすらい花、千本えんま堂大念佛狂言、松ヶ崎題目踊、蹴鞠、時代祭維新勤王隊
		実施日 平成3年4月21日 内容 建仁寺本坊、塔頭両足院、久昌院の文化財特別公開
3	文化財特別参観	実施日 平成3年10月3～7日 内容 光照院、三時知恩寺、大聖寺、宝鏡寺の文化財特別公開
		実施日 平成3年11月22日～24日 内容 仁和寺の文化財特別公開

年度	事業名	内容
3	第3回京の歳時記展 「伝統行事芸能のすがた」	実施日 平成4年2月1日～25日 会場 京都市四条ギャラリー 内 容 葛祭、祇園祭、時代祭、賀茂競馬、鞍馬竹伐り会、松尾大社御田祭、剣鉾、鞍馬火祭、おけらまいり、蹴鞠、念仏狂言、六斎念仏、久多花笠踊、八瀬救免地踊、番匠儀式の各資料及び写真パネルを展示
	京都市文化財保護条例施行10周年記念 第22回郷土芸能のつどい	実施日 平成4年2月29日 会場 京都会館第1ホール 出 演 上賀茂やすらい花、壬生大念仏狂言、伏見の酒造り唄、菊水鉢祇園囃子、修学院紅葉音頭、宮川町地唄舞、嵯峨野六斎念仏
	文化財特別参観	実施日 平成4年5月8日～10日 内 容 醍醐寺金堂、五重塔の特別公開
4	第4回京の歳時記展 「京の社寺と古絵馬」	実施日 平成4年10月3日～7日 内 容 無名舎、洛東静處の文化財鑑賞
	第23回京の郷土芸能まつり	実施日 平成4年11月28日～30日 内 容 妙心寺本坊、塔頭玉鳳院の特別公開
5	文化財特別参観	実施日 平成5年2月6日～28日 会場 京都市四条ギャラリー 内 容 京都市内の神社や寺院に保存されている京都市指定有形文化財等の主な絵馬の実物と写真パネルを展示
	第5回京の歳時記展 「みやびの遊び」	実施日 平成5年3月6日 会場 京都会館第1ホール 出 演 祇園東歌舞会祇園をどり、曼茶羅声明、嵯峨大念仏狂言、西院春日神社の剣鉾差し、上高野念仏供養踊、川上やすらい花、壬生六斎念仏
平安建都1200年記念公演 第24回郷土芸能まつり	実施日 平成5年11月25日～27日 内 容 教王護国寺の五重塔、小子房、宝物館等の文化財鑑賞	
	実施日 平成5年7月24日～9月30日 内 容 祇園女紅場、相国寺塔頭瑞春院の文化財鑑賞	
6	実施日 平成4年2月5日～27日 会場 京都市四条ギャラリー 内 容 尼門跡寺院所蔵の御所文化を伝える遊戯具や御所人形等を展示	
	実施日 平成6年3月12日 会場 京都会館第1ホール 出 演 御蔭祭東游、長刀鉢祇園囃子、祇園田楽、中堂寺六斎念仏、八瀬救免地踊、維新勤王隊列、祇園太鼓	

年度	事業名	内容
	平安建都1200年記念 文遊回廊シンポジウム	実施日 平成6年5月24日 会場 京都会館第2ホール 内 容 基調講演「京都～その魅力の本質」 作家 竹西 寛子 パネルディスカッション 「文遊回廊」－文化観光資源の再発見と活用に向けて－ 同志社女子大学教授 藤谷 寿 立命館大学教授 川嶋 将生 京都市内博物館施設連絡協議会代表幹事 筒井 純一 京都大学名誉教授 中村 一 東京大学助教授 西村 幸夫 日本ホテル協会京都支部・都ホテル社長 福持 通 歴史街道推進協議会事務局長 真木 嘉裕 立命館大学助教授 山崎 正史
6	平安建都1200年記念 文遊回廊ウォークフェスティバル 「京の町家と町並みを巡る」	実施日 平成6年7月29日～31日 内 容 霞天神山町会所、キンシ正宗堀野家本宅、小島家住宅、嵯峨鳥居本町並み保存館、堺町画廊、下里家住宅、杉本家住宅、橋弁慶山町会所、秦家住宅、無名舎吉田家住宅の特別公開と町並み散策 「文遊回廊－京の町家と町並み」写真展 会場 堀町画廊
	平安建都1200年記念 文遊回廊ウォークフェスティバル 「平安京を巡る」	実施日 平成6年11月11日～13日 内 容 賀茂御祖神社、京都市考古資料館、平安京農楽殿、神泉苑、平安京右京六条一坊五町跡（京都リサーチパーク）、平安神宮、教王護国寺（東寺）、西寺跡、仁和寺、大覺寺名古曾の滝、北野天満宮宝物殿、法金剛院の特別見学等
	世界文化遺産登録記念「世界と京都の文化財展」	実施日 平成7年2月4日～26日 会場 京都市四条ギャラリー 内 容 世界遺産条約概要、外国・日本の世界遺産、古都京都の文化財17社寺・城等を写真パネル及び映像で展示。
	第25回京の郷土芸能まつり	実施日 平成7年3月4日 会場 京都会館第1ホール 出 演 今宮やすらい花、千本えんま堂大念仏狂言、船鉢祇園囃子、久世六斎念仏、北白川高盛御供と白川女、吉田神社節分会追儺式、井上流京舞
	文化財特別参観	実施日 平成7年3月16～18日 内 容 天龍寺の文化財特別公開
7	第6回京の歳時記展 「京都の神輿」	実施日 平成8年2月3日～25日 会場 京都市四条ギャラリー 内 容 京都市内に残る古い由緒をもつ神輿を实物、資料、写真パネルで展示。

年度	事業名	内容
7	第26回京の郷土芸能まつり	実施日 平成8年3月9日 会場 京都会館第2ホール 出演 嘉山寺追儺式鬼法樂鬼おどり, 玄武やすらい花, 神泉苑狂言, 吉祥院六斎念佛, 上賀茂神社重陽の神事鳥相撲, 八瀬赦免太鼓, 祇園太鼓
	文化財特別参観	実施日 平成8年3月14日~16日 内容 知恩院の文化財特別公開
8	第7回京の歳時記展 「京都の剣鉾」	実施日 平成9年2月8日~3月2日 会場 京都市四条ギャラリー 内容 京都の祭礼に古くから伝わる剣鉾を, 実物, 資料, 写真パネルで展示。
	第27回京の郷土芸能まつり	実施日 平成9年3月8日 会場 京都会館第2ホール 出演 木遣音頭・鉾始め, 上賀茂やすらい花, 北觀音山祇園囃子, 千本六斎念佛, 久多花笠踊, 梅ヶ畠平岡八幡宮剣鉾差し, 壬生大念仏狂言
9	全国高等学校総合体育大会「京都総体」開催記念 文遊回廊「京の町家を訪ねて」	実施日 平成9年8月4日~10日 内容 「杉本家住宅」「吉田家住宅」「キンシ正宗堀野記念館」「秦家住宅」の特別公開
	文化財特別参観	実施日 平成9年11月26日~28日 内容 法然院, 安楽寺, 靈鑑寺の文化財特別公開
	第8回京の歳時記展 「京町家の四季と暮らし」	実施日 平成10年2月7日~3月1日 内容 京都の伝統的商家の暮らしを紹介する資料, 生活用具, 写真パネルで展示。
10	第28回京の郷土芸能まつり	実施日 平成10年3月14日 会場 京都会館第2ホール 出演 踊鞠, 川上やすらい花, 一乗寺八大神社剣鉾差し, 月鉾祇園囃子, 千本えんま堂大念仏狂言, 松ヶ崎題目踊・さし踊, 小山郷六斎念佛
	文遊回廊「京の町家を訪ねて」	実施日 平成10年8月1日~31日 内容 「長江家住宅」「杉本家住宅」「吉田家住宅」「野口家住宅」「秦家住宅」の特別公開
	文化財特別参観	実施日 平成10年10月1日~3日 内容 金戒光明寺, 光雲寺の文化財特別公開
		実施日 平成10年11月14日~23日 内容 靈鑑寺の文化財特別公開
		実施日 平成11年3月26日~28日 内容 妙心寺塔頭隣華院, 天球院の文化財特別公開

年度	事業名	内容
10	「京の自然遺産」展	実施日 平成11年1月30日~2月16日 会場 京都市四条ギャラリー 内容 京都市の天然記念物, 名勝等主な京都市内の自然の文化財を写真パネルで展示。
	第9回京の歳時記展・重要無形民俗文化財指定記念 「久多花笠踊」展	実施日 平成11年2月19日~3月7日 会場 京都市四条ギャラリー 内容 久多花笠踊の資料の実物, 写真パネルを展示
10	第29回京の郷土芸能まつり	実施日 平成11年2月27日・28日 会場 京都会館第1ホール 出演 嵐嶽大念仏狂言, 南觀音山祇園囃子, 大原八朔踊, 平安神宮節分会大儺の儀, 梅津六斎念佛, 玄武やすらい花, 嵐嶽祭剣鉾差し, 二十五菩薩来仰会, 山口市鷺流狂言, 秋田県角館町飾山ばやし

伝統行事・芸能功労者表彰被表彰者名簿

年 度	氏 名 (保存団体名)		
45	水谷光夫 (蹴鞠保存会)	中村迅太郎 (壬生大念仏講)	伊藤楨次郎 (吉祥院六斎保存会)
	堀川捨吉 (久世六斎保存会)	秋田周一 (中堂寺六斎会)	氏政元治郎 (空也念仏群保存会)
	山田三治郎 (松ヶ崎題目保存会)	上田要之助 (今宮やすらい会)	玉西勝次郎 (八瀬童子会)
	吉原勘造 (花瀬原地町松上げ保存会)	広瀬保次郎 (広河原松上げ保存会)	上田卯之助 (西之京瑞饋神輿保存会)
46	牧野藤一 (平安雅樂会)	石 茂城 (京都舞樂会)	小山勝嘉 (梅津六斎保存会)
	渡辺泰男 (小山郷六斎会)	梶谷幸太郎 (久多花笠踊保存会)	滝川房吉 (鞍馬火祭保存会)
	東辻義保 (賀茂競馬保存会)	阪本幾太郎 (藤森神社駆馬会)	波多野周造 (雲ヶ畠松上げ保存会)
	松井宇一郎 (嵯峨お松明保存会)	内田福太郎 (北白川伝統文化保存会)	
47	杉本覺一 (鞍馬山竹伐り会式保存会)	近藤梅次郎 (神泉苑狂言保存会)	大川吉之助 (千本六斎会)
	内藤啓三郎 (嵯峨野六斎念仏保存会)	川内知光 (西方寺六斎念仏保存会)	岸本光太郎 (川上やすらい踊保存会)
	川端甚二郎 (玄武やすらい踊保存会)	岡田六郎兵衛 (上賀茂やすらい踊保存会)	藤田初太郎 (鉄仙流白川踊保存会)
	瀧野久太郎 (紅葉音頭保存会)	黒川源治郎 (上棟祭保存会)	
48	岩井憲吉 (鳥相撲保存会重陽社)	入江重太郎 (西之京瑞饋神輿保存会)	中西貞三 (蹴鞠保存会)
	八木喜久間 (壬生大念仏狂言)	和田清吉 (吉祥院六斎保存会)	和田清一 (久世六斎保存会)
	林富之 (中堂寺六斎念仏保存会)	浅井音吉 (壬生六斎念仏保存会)	加藤金次郎 (空也念仏保存会)
	谷北信一 (八瀬童子会)	杜下三郎 (上賀茂紅葉音頭保存会)	
49	山本春三 (賀茂競馬保存会)	村田廣保 (藤森神社駆馬会)	波多野文雄 (雲ヶ畠松上げ保存会)
	大前愛之助 (北白川高盛御供)	原久造 (鞍馬火祭保存会)	今大路長光 (平安雅樂会)
	糸井昇子 (平安雅樂会)	岡部甚太郎 (梅津六斎保存会)	前川正己 (小山郷六斎念仏保存会)
	近藤又三郎 (西院六斎念仏保存会)	芝山末藏 (松ヶ崎題目踊保存会)	大江佐一 (久多花笠踊保存会)
50	神田梅吉 (嵯峨御松明保存会)	吉原俊次郎 (花背原地町松上げ保存会)	白石隆治 (八畳松上げ保存会)
	荒木興三郎 (神泉苑狂言保存会)	大川万次郎 (千本六斎会)	海老名清一 (嵯峨野六斎保存会)
	前田宗三 (西方寺六斎念仏保存会)	文字辰之助 (玄武やすらい踊保存会)	岸本末吉 (川上やすらい踊保存会)
	岸本梅吉 (番匠保存会)	石田はる (修学院紅葉音頭保存会)	
51	中西乙吉 (鳥相撲保存会重陽社)	川本寅治郎 (西之京瑞饋神輿保存会)	野村英造 (壬生大念仏講)
	長岡賢明 (吉祥院六斎保存会)	和田太一郎 (久世六斎保存会)	神山長蔵 (中堂寺六斎会)
	芝田義雄 (空也念仏保存会)	浅井光三 (壬生六斎念仏保存会)	森田俊夫 (八瀬童子会)
	宮坂幸三郎 (上賀茂紅葉音頭保存会)		
52	田中正雄 (祇園祭山鉾連合会)	阿尾房吉 (大文字五山保存会連合会)	中大路英雄 (賀茂競馬保存会)
	寺内善四郎 (藤森神社駆馬会)	萩春吉 (雲ヶ畠松上げ保存会)	長谷川岩治郎 (北白川伝統文化保存会)
	牧山儀平 (蹴鞠保存会)	山下美智太 (平安雅樂会)	北尾寿夫 (梅津六斎保存会)
	杉原雅二 (小山郷六斎保存会)	近藤卯一 (西院六斎念仏保存会)	藤本卯一郎 (今宮やすらい踊保存会)
53	山本茂一 (嵯峨御松明保存会)	石種彦 (京都舞樂会)	佐師朝規 (京都古樂保存会)
	池田新太郎 (嵯峨大念仏狂言保存会)	原田利三郎 (神泉苑狂言保存会)	八田光三 (千本六斎会)
	中川縫之助 (嵯峨野六斎念仏保存会)	前田米太郎 (西方寺六斎念仏保存会)	久保清太郎 (玄武やすらい踊保存会)
	神戸嘉彦 (上賀茂やすらい踊保存会)	原齊一郎 (久多花笠踊保存会)	河村善次郎 (松ヶ崎題目踊保存会)
54	谷川信造 (修学院紅葉音頭保存会)	並河康夫 (番匠保存会)	
	岡田六郎兵衛 (鳥相撲保存会重陽社)	宮内多三郎 (西之京瑞饋神輿保存会)	八木善五郎 (壬生大念仏講)
	和田智晴 (吉祥院六斎保存会)	山口己三郎 (久世六斎保存会)	塩見和男 (中堂寺六斎会)
	根角栄一 (壬生六斎保存会)	北村ハル (八瀬童子会)	西岡清朝 (上賀茂紅葉音頭保存会)
55	松下三男 (賀茂競馬保存会)	辻寒造 (藤森神社駆馬会)	高橋楨次郎 (雲ヶ畠松上げ保存会)
	倉貫健太郎 (北白川伝統文化保存会)	渡辺常三 (鞍馬火祭保存会)	持明院基邦 (蹴鞠保存会)
	中川平 (平安雅樂会)	藤岡巖 (吉祥院六斎保存会)	小山勝義 (梅津六斎保存会)
	八木勇一 (小山郷六斎保存会)	近藤光蔵 (西院六斎保存会)	上野新兵衛 (今宮やすらい会)

年 度	氏 名 (保存団体名)		
56	政田竹治郎 (嵯峨お松明式保存会)	石 治 (京都舞樂会)	田淵徳太郎 (京都古樂保存会)
	竹内太郎 (神泉苑狂言保存会)	上田清吉 (嵯峨大念仏狂言保存会)	大川四郎 (千本六斎会)
	北村利雄 (嵯峨野六斎念仏保存会)	堀田弥一 (西方寺六斎念仏保存会)	田中昌雄 (川上やすらい踊保存会)
	加藤幸三郎 (玄武やすらい踊保存会)	田中征 (上賀茂やすらい踊保存会)	奥中貞男 (久多花笠踊保存会)
	岩崎治一郎 (松ヶ崎題目踊保存会)	中島文次郎 (紅葉音頭保存会)	疋田萬輔 (番匠保存会)
57	増田正一 (西之京瑞饋神輿保存会)	原田弥一郎 (壬生大念仏講)	石川政一 (久世六斎保存会)
	秋田實 (中堂寺六斎会)	林啓之典 (壬生六斎保存会)	松尾孝治 (円覚寺六斎念仏狂言保存会)
	小林さの (上賀茂紅葉音頭保存会)		
58	戸田保輝 (賀茂競馬保存会)	北村仁司 (藤森神社駆馬会)	藤田初太郎 (北白川伝統文化保存会)
	林武雄 (鞍馬火祭保存会)	大西永太郎 (蹴鞠保存会)	今村三郎 (平安雅樂会)
	豊田清治 (梅津六斎保存会)	伊藤道朗 (小山郷六斎保存会)	近藤音次郎 (西院六斎保存会)
	南俊次 (今宮やすらい会)		
59	新田作兵衛 (嵯峨お松明式保存会)	石孝彦 (京都舞樂会)	岡正雄 (京都古樂保存会)
	平井秀夫 (神泉苑大念仏狂言講社)	黒田司郎 (千本えんま堂大念仏狂言保存会)	小畠善太郎 (嵯峨大念仏狂言保存会)
	澤田弘 (千本六斎会)	北村一男 (嵯峨野六斎念仏保存会)	山下喜代造 (西方寺六斎念仏保存会)
	中村佐一 (川上やすらい踊保存会)	河瀬嘉三 (玄武やすらい踊保存会)	東良昇 (上賀茂やすらい踊保存会)
	小阪源逸 (久多花笠踊保存会)	中川増之助 (松ヶ崎題目踊保存会)	白川幸照 (修学院紅葉音頭保存会)
	横山政二 (番匠保存会)		
60	谷端広穂 (糺の森流鑑馬神事保存会)	外村利一 (西之京瑞饋神輿保存会)	石原浩 (壬生大念仏講)
	山中彌一郎 (吉祥院六斎保存会)	戸倉貞和 (久世六斎保存会)	橋本治夫 (中堂寺六斎会)
	松尾繁造 (円覚寺六斎念仏狂言保存会)	鈴木信治 (八瀬童子会)	成田くに (上賀茂紅葉音頭保存会)
	土井清一郎 (大原伝統文化保存会)		
61	古田寿徳 (藤森神社駆馬会)	中山越三郎 (北白川伝統文化保存会)	渡辺健蔵 (鞍馬火祭保存会)
	中西定典 (蹴鞠保存会)	大和政安 (平安雅樂会)	山田實 (吉祥院六斎保存会)
	鈴木小一郎 (梅津六斎保存会)	土橋誠一 (今宮やすらい会)	
62	神田新三 (嵯峨お松明式保存会)	向畠義一 (花背松上げ保存会)	徳平京子 (京都舞樂会)
	佐師群壹 (京都古樂保存会)	橋詰一雄 (神泉苑大念佛狂言講社)	吉田弘 (千本えんま堂大念佛狂言保存会)
	松本末三 (嵯峨大念佛狂言保存会)	内藤三紀夫 (小山郷六斎保存会)	井元 剛 (千本六斎会)
	北村弘 (嵯峨野六斎念仏保存会)	西田邦一 (西方寺六斎念仏保存会)	太田竹次郎 (川上やすらい踊保存会)
	今村鶴之助 (玄武やすらい踊保存会)	藤井正広 (上賀茂やすらい踊保存会)	辻光男 (久多花笠踊保存会)
	岩崎正一 (松ヶ崎題目踊保存会)	渡辺きく (修学院紅葉音頭保存会)	折出博 (番匠保存会)
63	新木直人 (糺の森流鑑馬神事保存会)	石井昭三 (西之京瑞饋神輿保存会)	八木喜久男 (壬生大念仏講)
	和田定男 (久世六斎保存会)	伊藤源市郎 (中堂寺六斎会)	池田清之 (壬生六斎保存会)
	畠中三郎 (大原伝統文化保存会)		
1	寺内貞次 (鞍馬火祭保存会)	波多野喜吉 (雲ヶ畠松上げ保存会)	大槻清昭 (北白川伝統文化保存会)
	三浦清澄 (鞍馬火祭保存会)	桂茂磨 (蹴鞠保存会)	荒木直人 (平安雅樂会)
	村田新造 (吉祥院六斎保存会)	伊藤進 (梅津六斎保存会)	西村正次郎 (今宮やすらい会)
2	永井勇 (嵯峨御明明白明保存会)	宇田長蔵 (広河原松上保存会)	原田利喜雄 (神泉苑大念佛狂言講社)
	松井秀夫 (嵯峨大念佛狂言保存会)	速水重男 (小山郷六斎念仏保存会)	苅谷健三 (千本六斎会)
	市川清司 (嵯峨野六斎念仏保存会)	山田茂佐 (西方寺六斎念仏保存会)	中村善次郎 (川上やすらい踊保存会)
	島田儀市 (玄武やすらい踊保存会)	藤井勉 (上賀茂やすらい踊保存会)	松村常光 (松ヶ崎題目踊保存会)
	辻ひさ (修学院紅葉音頭保存会)	北川昇一 (番匠保存会)	
3	宮本文男 (鳥相撲保存会重陽社)	西村尹男 (西之京瑞饋神輿保存会)	和田種次郎 (久世六斎保存会)
	市原誠二 (中堂寺六斎会)	格宗次郎 (上賀茂紅葉音頭保存会)	山本耕一 (大原伝統文化保存会)
4	寺内善和 (藤森神社駆馬会)	長谷川忠夫 (北白川伝統文化保存会)	松本武士 (鞍馬火祭保存会)
	小谷博義 (蹴鞠保存会)	松室幸雄 (平安雅樂会)	永田勲孝 (吉祥院六斎保存会)
	新谷幸三 (梅津六斎保存会)	西村吉一 (今宮やすらい会)	

年 度	氏 名 (保存団体名)		
5	山本修三 (嵯峨御松明保存会)	白谷亀次郎 (花背松上げ保存会)	橋本武尚 (桂川舟渡し保存会)
	松田源三郎 (京都古楽保存会)	澤田弘 (千本えんま堂大念佛狂言保存会)	山口重雄 (嵯峨大念佛狂言保存会)
	奥村章 (小山郷六斎保存会)	安藤清一 (千本六斎念仏保存会)	上嶌貞雄 (西方寺六斎念仏保存会)
	岸本利夫 (川上やすらい踊保存会)	河瀬秀男 (玄武やすらい踊保存会)	藤木康弘 (上賀茂やすらい踊保存会)
	河原彌太郎 (久多花笠踊保存会)	河村正夫 (松ヶ崎題目踊保存会)	山本英治 (修学院紅葉音頭保存会)
	橋本貞造 (番匠保存会)	東滋郎 (嵯峨六斎念仏保存会)	
6	桃井義太郎 (鳥相撲保存会重陽社)	入江安男 (西之京瑞饋神輿保存会)	末友研 (壬生大念佛講)
	西村竹一 (久世六斎念仏保存会)	橋本栄二 (京都中堂寺六斎会)	山根正広 (壬生六斎保存会)
	玉西肇 (社会法人八瀬童子会)	山崎信夫 (大原伝統文化保存会)	
7	大藪萬司 (藤森神社駆馬会)	藤田眞吾 (北白川伝統文化保存会)	渡辺修三 (一乗寺八大神社剣鉾保存会)
	小林昭三 (嵯峨祭奉賛会)	大西康義 (蹴鞠保存会)	白井英次 (平安雅樂会)
	吉田俊男 (吉祥院六斎保存会)	真継晃 (梅津六斎保存会)	渡辺喜太郎 (一乗寺郷土芸能保存会)
8	松井秀夫 (嵯峨御松明保存会)	鋸屋康夫 (花背松上げ保存会)	加藤威 (桂川舟渡し保存会)
	荻野孝治郎 (神泉苑大念佛狂言講社)	井元剛 (千本えんま堂大念佛狂言保存会)	政田光雄 (嵯峨大念佛狂言保存会)
	海老名寛 (嵯峨野六斎念仏保存会)	大川修 (千本六斎会)	藤井国一 (西方寺六斎念仏保存会)
	佐原彦次 (玄武やすらい踊保存会)	藤井精一 (上賀茂やすらい踊保存会)	山田捨治郎 (松ヶ崎題目保存会)
	灘洋一 (北白川伝統文化保存会)	中島清 (修学院紅葉音頭保存会)	岡田健志 (番匠保存会)
9	佐伯昌一 (西之京瑞饋神輿保存会)	橋本泰三 (梅林寺ジジバイ講保存会)	鷺山博嗣 (壬生大念佛講)
	笹池重雄 (久世六斎念仏保存会)	塩見健三 (京都中堂寺六斎会)	上田勝己 (壬生六斎保存会)
	保司博 (社団法人八瀬童子会)	平山一雄 (大原伝統文化保存会)	田中作蔵 (一乗寺郷土芸能保存会)
10	北尾長和 (藤森神社駆馬会)	西村幹生 (北白川伝統文化保存会)	岸本正彦 (鞍馬火祭保存会)
	上田恒弘 (蹴鞠保存会)	藤林正広 (平安雅樂会)	長岡賢信 (吉祥院六斎保存会)
	中谷新一 (梅津六斎保存会)	上田紘一 (今宮やすらい会)	増田宗一 (市原ハモハニ講中)
	米田ソノ (広河原郷土芸能保存会)	今井滋基 (嵯峨祭奉賛会)	前川寿男 (大原上野町おこないお弓保存会)

## 編 集 後 記

当財団は、昭和44年12月に設立し、本年30周年を迎きました。

厳しい経済環境の中でもあり、30周年にあたりましての記念事業は、特に実施せずに、経常の事業において企画、内容を充実させ行うこといたしました。

本会報におきましては、これまでの30年間にわたり行ってきました事業活動の経過などのあゆみを盛りこみ記念号として、発行させていただきました。

財団の経緯や事業にご理解をいただき、今後とも財団の更なる発展にお力添えを賜りますよ

うお願い申し上げます。

最後になりましたが、30周年にあたり多くのメッセージをお寄せいただきました会員の皆様をはじめ関係各位の方々に紙面を借りてお礼申し上げます。

編集の都合上、すべてをご紹介させていただくことが出来ませんでしたが、これから活動の糧にさせていただきたいと存じます。

設立30周年記念特集号 会 報 No. 78

発行年月日／1999. 11. 1

会 報 題 字／理事長 上山善紀

編集・発行／財団法人京都市文化観光資源保護財团

京都市左京区岡崎最勝寺町京都会館内

〒606-8342 TEL 075 (752) 0235

FAX 075 (752) 0236